

第六十五回  
帝國議會  
貴族院

# 地租法中改正法律案特別委員會議事速記録第四號

付託議案(追加)

地方鐵道法又ハ軌道法ニ依リ交付スル國債證券ニ關スル法律案

大正九年法律第十二號中改正法律案

昭和九年三月二十二日(木曜日)午後一時三十九分開會

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデハ是ヨリ地租法中改正法律案、其他六件ノ特別委員會ヲ開キマス、只今福原男爵ヨリ委員外議員トシテ此日本銀行特別融通ノ法律案ニ付テ質問シタイト云フ御話デアリマスガ、許可シテ宜シウゴザイマスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデハ今願ヒマス、福原男爵

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 會期切迫ノ御誠ニ相濟ミマセヌガ、一昨日ノ此速記録ヲ見マシテモ誠ニマダ私共伺ッテ見タイト思フ點ガアルノデアリマスガ、實ハ委員ノ方ニ御願ヒ致シマシタノデアリマスガ、直接ヤツタ方ガ宜カラウト云フノ御願ヒシタ次第デアリマス、政務次官ガ出デナラバ一ツオ出デテ願ヒタイノデアリマス、

説明ハ政府委員デ宜シウゴザイマスケレドモ、政務次官ニオ出デテ願ッテ私ノ趣旨ヲ聽イテ戴キタイ

○委員長(侯爵細川護立君) 政務次官ノオ出デニナルマデテヨット御待チ下サイ

○藤原銀次郎君 地方鐵道ノ五分利ノ公債ヲ、一般金利ガ下リマシタニ付テ四分利ニシテ交付スルト云フコトハ大體ニ於テ結構ナコトト思ヒマスガ、此コトニ付キマシテ鐵道會議デモ問題ニナリマシタコトデアリマスガ、矢張り四分利ノ公債ヲ五分利ノ公債ト、一定ノ比率ヲ以テ交換スレバ大シタ損ハナイ筈デアリマシテ、被買收者ノ方ニ於テモ大シタ損ガアリマセヌカラシテ、之ニ對シテ異議ハナイ筈デアリマスガ、ダンダン内容ヲ承ッテ見マスト云フト、其地方ノ株主ナドノ中ニハ公債ノ買買トカ、株券ノ賣買ト云フコトノ事情ニ精通シナイ人ガ居リマシテ、サウシテ四分利公債ヲ持チ、或ハ五分利ノ公債ヲ以テ、同ジ利廻リナラバ五分利ノ公債ヲ持チタイト云フヤウナ希望者ガ大分アルサウデアリマシテ、ソレ等ノ人達ハ一旦四分利ノ公債ヲ賣ッテ之ヲ市場デ賣ッテ、又五分利ノ公債ヲ市場デ買ッテ持ッ

テ居ルト云フコトニナルト云フト、其手数料ダケデモ損デアアルシ、又其賣買ニ於テ損ヲスルカラ、成ルベク日本銀行若クハ預金部ニ於テ其公債ヲ引換ヘラレ、御差支ノナイ限り公債ヲ、四分利公債ヲ以テ行キマシタナラバ、時價ニ依ッテ五分利ノ公債ヲ交付シテヤルト、サウ云フ場合ニ手数料ナドヲ取ラズニ其株主ノ便利ヲ圖ツテヤルト云フコトヲ希望スルト云フコトヲ鐵道會議デモ問題ガ出マシテ、鐵道省ニ於テモ尤ナコトデアルカラ、成ルベク當局ト相談ヲシテサウ云フ便利ヲ取計ヒヲシヤウト云フヤウナ答辯ガアリマシタノデ、ソコデ丁度宜イ機會デアリマスカラ、ソレニ對シマシテ、サウ云フ希望ガ株主ノ方ノ側ニアリマシテ、而モソレガ餘リ不道理ノコトデナイヤウニ思ヒマスガ、チヨットソレニ對シテ大藏省ノ御意見ヲ承ッテ置キタイト思ヒマス

○委員長(侯爵細川護立君) 國債課長デ宜シウゴザイマスカ

○藤原銀次郎君 結構デゴザイマス

○説明員(西村淳一郎君) 理財局ガ御差支ガアリマスノデ、便宜私ヨリ御答ヘ致シマス、只今御質問ニナリマシタ通り此地方鐵

道法又ハ軌道法ニ依リ交付スル公債ニ關スル法律案ト申シマスノハ、從來地方鐵道法又ハ軌道法デ買收又ハ補償イタシマス場合ニ五分利公債ヲ交付シテ居リマシタ、ソレヲ此度五分利以外ノ公債、詰リ其當時ニ發行シマス新規公債ノ利率ト同ジ公債ヲ交付スル、差當ッテ四分利公債ヲ交付スル、斯ウ云フ意味ノ法律デアリマシテ、只今御質問中ニアリマシタ通りニ、其交付ノ際ニ於ケル價格ノ計算ニ付キマシテハ先ツ五分利公債ノ時價ヲ見マシテ、更ニ之ヲ四分利公債ノ價格ニ依ッテ換算イタシマシテ交付イタシマス譯デアリマスカラ、受取りマス方カラ云ヘバ同ジ時價ノ公債ヲ買フ、其點ニ於テハ損得ハナイ、サウ云フ仕組ニナッテ居リマス、只今御質問ノ後段ニアリマシタヤウニ、若シ此際是非共五分利公債ヲ持チタイト云フ方ニ取リマシテハ、假令ソレガ時價ハ同ジト致シマシテモ、一旦四分利公債ヲ賣ッテ五分利公債ヲ買フト云フ不便ハ伴フ譯デアリマス、ソレニ付テ御尋ネノ如ク日本銀行或ハ預金部デ之ヲ交換シテハドウカト云フ問題ガ起リ得ル譯デゴザイマスガ、ソレハ十分研究シテ見タイト思ッテ居リマスルガ、只預金部デ四分利

公債ト、五分利公債ヲ交換スルト云フコト  
ニナリマスルト、一々委員會ニ掛ケル必要  
ガアルト思フノデゴザイマス、又日本銀行  
ト致シマシテモ一々之ヲ交換スルコトニ付  
キマシテハ多少困難モアルヤウニ聞イテ居  
リマスガ、併シ只今御質問ノ趣旨ハ誠ニ御  
尤ナ點デアリマスカラ、何等カ便宜ナ方法  
ヲ見出シタイ、從テ直接交換ト云フ風ナコ  
トデアリマセヌデモ、何カ便利ナ方法ヲ見  
出シタイト思ッテ色々研究ハ致シテ居ル次  
第デゴザイマスカラ御諒承ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 政務次官ガ出デニ  
ナル前ニチヨット……斯ウ色々公債ノ利子  
ヲ下ゲルノハ誠ニ結構ナコトト思ヒマスガ、  
是ハ預金部長ニ願ヒマスガ、何デモ政府ガ  
拂フモノハドンドン下ゲルモノハ下ゲルガ、  
政府ガ取ルモノハチットモ下ゲナイト云フ  
評ガアルノデス、預金部アタリデ低利資金  
ヲヤツテ居ルモノナンカ公債ガ四分利ニ下ッ  
タラモット下ゲテモ宜イデヤナイカ、市中ノ  
金利ガ五分位デアッタ時分ニ融通シタモノ  
ハ、今日ノ金利ガ四分ニナッタラ一分位下  
ゲテモ宜イデヤナイカト云フ斯ウ云フヤ  
ウナ意見ガアルノデアリマス、殊ニ勸業銀  
行、農工銀行、産業組合ヲ經テ貸シテ居ル  
ヤウナ、不動産ノ貸付ノ整理ニ對シテ融通

シテ居ル金ハ五分三厘カデヤツテ居ルヤウ  
デアリマスガ、是ナドモズット引下ゲニナレ  
バ從テ貸付方モ下リマスシ、一般ノ市場モ  
助カル、政府ガ低金利政策ヲヤツテ居ラレ  
ノデスカラ、政府ガヤル方ヲ下ゲルナラバ  
取ル方ダツテ下ツテ來テ宜イヤウニ思ヒマス  
ガ、其點ハ如何デスカ

○政府委員(川越丈雄君) 只今ノ御質問ハ  
一應御尤ニ思フノデアリマスガ、能ク事情  
ヲ申上ゲマシタナラバ御諒解下サルコトト  
思フノデアリマス、預金部ハ御承知ノ通り  
一昨年ノ秋ニ低金利政策ト云フコトヲ政府  
デ御決メニナリマシタ時分ニ、低金利政策  
ノ魁ヲスルト云フ意味ニ於キマシテ御承知  
ノ郵便貯金ヲ思切ッテ利下ガ致シマシテ、ソレ  
ト同時ニ只今御話ノアリマシタ預金部ガ貸  
出ス分ニ付キマシテモ思切ッテ利下ラシタノ  
デアリマス、世間ノ一般ノ市場ノ金利ガ安クナ  
ルノヨリモ寧ロ一步先ンジテ之ヲ誘導スル  
ト云フ意味デ、預金ノ方モ貸出ノ方モ兩方共  
引下ラ致シタノデアリマス、御承知カモ  
知レマセヌガ、新規貸出ノ分ニ付キマシテ  
ハ、從來四分二厘デアッタモノヲ三分二厘マ  
デ下ゲテ居リマス、昭和七年ノ秋カラ今日  
マデ實行シテ居リマスガ、新規貸出ノ分ニ  
付キマシテハ三分二厘ト云フ安イ利息デ今

貸出シテ居リマス、ソレカラ從來貸出シタ  
分ニ付キマシテハ、是ハ色々其當時議論モ  
アツタノデアリマスガ、舊貸付ノ分ニ付キマ  
シテハ一律一體ニ六厘引下ゲタノデアリマ  
ス、是ハ昭和七年ノ秋カラデアリマス、六  
厘引下ゲタ、新規ノモノニ付キマシテハ三  
分二厘ニ致シテ居ルノデアリマシテ、古イ  
モノニ付キマシテハ一律ニ六厘ノ引下ゲラ  
スルト云フコトヲ、世間ノ低金利ニ先立ッテ  
政府デ實行イタシマシタノデ、預金部ガ金  
利ヲ下ゲテカラ約一年バカリシマシテ市場  
ノ金利ガ段々下ツテ參リマシテ、何ト申シマ  
スカ市場ノ方ガ鞘寄セト申シマスガ、段々  
鞘寄セシテ居ルト云フ今日ノ實情デアリマ  
ス、サウ云フヤウナ状態デアリマスガ、唯  
其中デ特殊ノモノニ限りマシテ、ドウシテ  
モ下ゲヤウト思ッテモ思フヤウニ下ガラヌ  
部分ガアリマスガ、是ハ御案内カモ知レマ  
セヌガ、大正十二年ノ關東大震災ノ時ニ、  
震災ノ復興ノ爲ニ非常ニ資金ガ要ルト云フ  
コトヲ豫想イタシマシテ、復興貯蓄債券ト  
云フモノヲ當時募集イタシマシタ、是ハ御  
承知ノ通り法律ノ規定ニ依リマシテ割増金  
付ノ債券デアリマス、毎年々々或數ヲ決メ  
マシテ、抽籤ヲシテ割増金ヲ交付スルト云  
フコトデ、復興貯蓄債券ヲ募集イタシマシ

テ、其金ガマダ相當……債券ガ發行ニナッ  
テ居リマス、其復興貯蓄債券ニ依テ得タ金  
ヲ帝都復興、震災地復興ト云フヤウナ事業  
ニ使フト云フコトニ規定ガナツテ居リマス  
ノデ、其儘使ッタノデアリマス、其當時ハ御  
承知ノ通り金利ガ非常ニ高カッタ時分デアリ  
マシテ、復興貯蓄債券ノ利廻リハ、最低六分、  
最高六分五厘ニナツテ居ルノデアリマス、ソ  
レヲ其儘貸出シ致シマシタカラ、此部分ニ  
付キマシテハ、今日ニ於テモ相當高イ金利  
ニナツテ居ルノデアリマス、併シ預金部ト致  
シマシテハ其中出來ルダケノモノハ、詰リ  
貸出シノハッキリシタモノト云フコトニナ  
リマスガ、出來ルダケノモノハ一昨年ノ利  
下ゲノ時ニ其部分ニ付テモ、六厘ダケ利下  
ゲラ致シタノデアリマス、勸業銀行、農工  
銀行等ヲ經由イタシマシテ、震災地ニ出テ  
居リマスル金ノ中デ是等ノ銀行ノ自己資金  
ト復興債券ノ金トゴッチヤニナツテ居リマス  
部分ニ付キマシテハ、ドウモ自己資金トノ  
區別ガ付カナイト云フコトデ、是ハ利下ゲ  
ガ出來ナイノデアリマスカラ、一般ノ貸出  
シノ方ニ付キマシテハ、預金ノ利子ガ下  
リマシタカラ、從テ貸出シノ利子モ引下ゲ  
ルト云フコトハ自然出來タノデアリマス  
ガ、復興貯蓄債券ノ部分ニ付キマシテハ、

シテ居ル金ハ五分三厘カデヤツテ居ルヤウ  
デアリマスガ、是ナドモズット引下ゲニナレ  
バ從テ貸付方モ下リマスシ、一般ノ市場モ  
助カル、政府ガ低金利政策ヲヤツテ居ラレ  
ノデスカラ、政府ガヤル方ヲ下ゲルナラバ  
取ル方ダツテ下ツテ來テ宜イヤウニ思ヒマス  
ガ、其點ハ如何デスカ

○政府委員(川越丈雄君) 只今ノ御質問ハ  
一應御尤ニ思フノデアリマスガ、能ク事情  
ヲ申上ゲマシタナラバ御諒解下サルコトト  
思フノデアリマス、預金部ハ御承知ノ通り  
一昨年ノ秋ニ低金利政策ト云フコトヲ政府  
デ御決メニナリマシタ時分ニ、低金利政策  
ノ魁ヲスルト云フ意味ニ於キマシテ御承知  
ノ郵便貯金ヲ思切ッテ利下ガ致シマシテ、ソレ  
ト同時ニ只今御話ノアリマシタ預金部ガ貸  
出ス分ニ付キマシテモ思切ッテ利下ラシタノ  
デアリマス、世間ノ一般ノ市場ノ金利ガ安クナ  
ルノヨリモ寧ロ一步先ンジテ之ヲ誘導スル  
ト云フ意味デ、預金ノ方モ貸出ノ方モ兩方共  
引下ラ致シタノデアリマス、御承知カモ  
知レマセヌガ、新規貸出ノ分ニ付キマシテ  
ハ、從來四分二厘デアッタモノヲ三分二厘マ  
デ下ゲテ居リマス、昭和七年ノ秋カラ今日  
マデ實行シテ居リマスガ、新規貸出ノ分ニ  
付キマシテハ三分二厘ト云フ安イ利息デ今

貸出シテ居リマス、ソレカラ從來貸出シタ  
分ニ付キマシテハ、是ハ色々其當時議論モ  
アツタノデアリマスガ、舊貸付ノ分ニ付キマ  
シテハ一律一體ニ六厘引下ゲタノデアリマ  
ス、是ハ昭和七年ノ秋カラデアリマス、六  
厘引下ゲタ、新規ノモノニ付キマシテハ三  
分二厘ニ致シテ居ルノデアリマシテ、古イ  
モノニ付キマシテハ一律ニ六厘ノ引下ゲラ  
スルト云フコトヲ、世間ノ低金利ニ先立ッテ  
政府デ實行イタシマシタノデ、預金部ガ金  
利ヲ下ゲテカラ約一年バカリシマシテ市場  
ノ金利ガ段々下ツテ參リマシテ、何ト申シマ  
スカ市場ノ方ガ鞘寄セト申シマスガ、段々  
鞘寄セシテ居ルト云フ今日ノ實情デアリマ  
ス、サウ云フヤウナ状態デアリマスガ、唯  
其中デ特殊ノモノニ限りマシテ、ドウシテ  
モ下ゲヤウト思ッテモ思フヤウニ下ガラヌ  
部分ガアリマスガ、是ハ御案内カモ知レマ  
セヌガ、大正十二年ノ關東大震災ノ時ニ、  
震災ノ復興ノ爲ニ非常ニ資金ガ要ルト云フ  
コトヲ豫想イタシマシテ、復興貯蓄債券ト  
云フモノヲ當時募集イタシマシタ、是ハ御  
承知ノ通り法律ノ規定ニ依リマシテ割増金  
付ノ債券デアリマス、毎年々々或數ヲ決メ  
マシテ、抽籤ヲシテ割増金ヲ交付スルト云  
フコトデ、復興貯蓄債券ヲ募集イタシマシ

テ、其金ガマダ相當……債券ガ發行ニナッ  
テ居リマス、其復興貯蓄債券ニ依テ得タ金  
ヲ帝都復興、震災地復興ト云フヤウナ事業  
ニ使フト云フコトニ規定ガナツテ居リマス  
ノデ、其儘使ッタノデアリマス、其當時ハ御  
承知ノ通り金利ガ非常ニ高カッタ時分デアリ  
マシテ、復興貯蓄債券ノ利廻リハ、最低六分、  
最高六分五厘ニナツテ居ルノデアリマス、ソ  
レヲ其儘貸出シ致シマシタカラ、此部分ニ  
付キマシテハ、今日ニ於テモ相當高イ金利  
ニナツテ居ルノデアリマス、併シ預金部ト致  
シマシテハ其中出來ルダケノモノハ、詰リ  
貸出シノハッキリシタモノト云フコトニナ  
リマスガ、出來ルダケノモノハ一昨年ノ利  
下ゲノ時ニ其部分ニ付テモ、六厘ダケ利下  
ゲラ致シタノデアリマス、勸業銀行、農工  
銀行等ヲ經由イタシマシテ、震災地ニ出テ  
居リマスル金ノ中デ是等ノ銀行ノ自己資金  
ト復興債券ノ金トゴッチヤニナツテ居リマス  
部分ニ付キマシテハ、ドウモ自己資金トノ  
區別ガ付カナイト云フコトデ、是ハ利下ゲ  
ガ出來ナイノデアリマスカラ、一般ノ貸出  
シノ方ニ付キマシテハ、預金ノ利子ガ下  
リマシタカラ、從テ貸出シノ利子モ引下ゲ  
ルト云フコトハ自然出來タノデアリマス  
ガ、復興貯蓄債券ノ部分ニ付キマシテハ、

今申シタヤウナ事情ニ依ッテ銀行ヲ經由シテ行ツタ部分ニ付キマシテハ、引下ゲルコト

ガ出来マセズデ、今日元ノ儘ニナッテ居リマス、ソレカラ公共團體ニ出シマシタモノ

ニ付キマシテハ、實ハ復興貯蓄債券ノ利子ガ下ラナイノニ貸付ノ利子ダケ下ゲルト

云フコトニナルト、預金部トシテハ其差ダケ損ヲスルノデアリマスガ、斯ウ云フ低金

利ノ際デアリマスカラ、何ト申シマスカ自腹ヲ切ッテ一昨年ノ暮ニ利下ゲヲ致シタノ

デアリマス、サウ云フヤウナ事情デアリマシテ、資金ノ種類ニ依リマシテ、箇々別ニニ資

金ヲ拾ヒ出シテ見マス、或モノハ相當高イト云フモノモアリマスシ、今申上ゲタヤウ

ナ事情デ利下ゲノ困難ノ部分モアリマシガ、手取り早ク利下ゲノ出来ル部分ニ付キ

マシテハ、先程申上ゲマシタヤウニ新規ノモノガ三分二厘、但シ從來ノ貸出シニ付テ

ハ一律ニ六厘ノ引下ゲヲシタト云フコトニナッテ居リマスノデス

○子爵大河内輝耕君 復興貯蓄債券ハ幾ラノ利率デ募集シタノデスカ

○政府委員(川越丈雄君) 其時ノアレハ何同モ分ケマシテ少シ宛募集シタノデアリマ

ス、今殘ッテ居リマスノハ六分乃至六分五厘デアリマス

○子爵大河内輝耕君 是ハ今借替ヘ出来ヌノデスカ

○政府委員(川越丈雄君) 先程申上ゲタヤウニ、法律ニ依ッテ割増金ガ付イテ居リマス

ガサウ致シマス、債券ノ所持者ハ今年ハ何百本抽籤ノ債券ガアル、來年ハ何百本抽籤

ノ債券ガアルト云フコトデ、十何年間デスカ

ソレガ全部償還シテシマウ迄、毎年々々抽籤シテ割増金ヲ付ケルト云フコトニナッテ

居リマスカラ、ソレヲ繰上ゲテ償還シマスト抽籤者ノ抽籤ヲスル權利ガナクナッテ了

ウト云フコトニナリマスノデ、ソコデ是ハ今ノ所借替ノ途ガナイノデゴザイマス、法律

デモ出シマシタナラバ出来ナイコトハナイデアリマセウガ、ソレニハ色々複雑ナル關

係ガ起リマスノデ、今ノ所ハ借替ノ途ハ付イテ居リマセウ

○子爵大河内輝耕君 サウ致シマス、借替ノ途ノ付カナイ高イ證券ト云フモノハ外

ニドシナモノガゴザイマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 借替ノ出来ナイ高イ金利デアルモノハ復興貯蓄債券ダケデ

ゴザイマス

マスガ、法律ヲ出シテモ差支ヘナイト思ヒマスガ、如何ノモノデゴザイマスカ、法律

ヲ出シテ金利ダケハ安クスル、外ノ點ハ別トシテモ、金利ダケハ安クスル、利率ダケ

ハ安クスルコトハ當然ノコトト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 法律ヲ出シマシテモ、其當時抽籤ニ依ッテ是ダケノ割増ヲ

付ケルト云フコトデ、一般ニ此公募イタシマシタ債券ヲ法律ヲ出シテ之ヲ安イ利率ニ

借換ヘルト云フコトハ、是ハ餘程ノ研究ヲシナケレバナラス問題デアリマシテ、チ

ヨット實行ガ出来マスカドウデスカ、研究イタシタ結果デナケレバ分ラヌデアリマシ

テ、寧ロ不可能デヤナイカト只今ノ所考ヘテ居ル次第デアリマスガ、併シ震災地ノサ

ウ云フ種類ノ、帝都大震災ニ關係シマシタ貸出金ガ、今日依然トシテ高イ利率デア

ト云フコトハ、ドウモ私共モ面白イコトデアルトハ考ヘテ居ナイノデアリマス、成

ルベク不動産銀行ノ自己資金ノ分ト、復興貯蓄債券ニ依ッテ貸出シタ部分トガハッキリ區

別ガ付キマシタナラバ、少ナクモ預金部ノ出シマシタ金ニ付キマシテハ、先程申上

ゲマシタ多少ノ逆利鞘ガ出テモ、多少ノ損ヲシテモ、寧ロ此際引下ゲルノガ至當デヤナ

イカト云フ風ニ考ヘテ折角研究シテ居ルノデアリマスガ、不動産銀行ノ方ガドウモ自

己ノ資金ト復興貯蓄債券ノ資金トヲゴツチヤニシテ貸出シテ居リマスカラ、果シテ其

中是レノガ預金部ノ金デアアル、是レノハ自分ノ金デアアルト云フ區別ガ付キマセ

ス、ドウモ利下ゲガ困難デ、折角銀行等ト相談イタシテ居ルノデアリマス、若シサウ

云フ區分ガハッキリ付キマシテ、サウシテ銀行ニ迷惑ノ掛ラヌト云フ見据ガ付キマシ

タナラバ、多少ノ損失ヲ忍ンデモ或程度ノ利下ゲヲシテモ差支ナイカト思ヒマスガ、先

程申上ゲタヤウニ復興貯蓄債券ニ依ッテ得タ金デ、公共團體等ニ對シテ出マシタ行先

ノハッキリ分ツタモノニ付テハ、一昨年ノ暮ニ既ニ利下ゲヲ致シテ居ルノデアリマス、

是ハ自腹ヲ切ッテ利下ゲヲ致シテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ手續ノ出来ルモノニ

付テハ何トカ致シタイト云フノデ折角今研究イタシテ居ルノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 割増制度ヲ止メロトカドウトカ云フコトデナク、利息ダケノ關

係ナンデスカラサウ御承知ヲ願ッテ、此コトハ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ

尙ホ今ノ不動産融通ノ話ヲ伺ツタノデゴザイマスガ、ソレハ銀行ノ方デ自己ノ金ヲ動

カシテ居ルト云フノデスガ、是ハ銀行ノ方ニ命ズルコトモ出来マスマイガ、政府ノ意見ニ追隨シテ下ゲルコトハ差支ナカラウト思ヒマスガ、銀行ノ方デ損ヲシタト云フテモソレハ仕方ガナイ、色々特權モアルノデスカラ、高イ金ヲ借りテ安イ利子ヲ貸セト云フコトハ無理カモ知レセヌガ、自分ノ資金ナラバ差支ナカラウト思ヒマスガ、今ノ不動産ノ融通ノモノガ千三百萬バカリアルヤウデスガ、内容ハドシナニナッテ居ルノデアリマスガ、此資金ノ内容ハ……

○政府委員(川越文雄君) 只今ノ御話ハ

一昨年デアリマシタカ、法律ガ通りマシタ不動産融資ニ關スル問題デアルヤウデアリマス、普通銀行ガ不動産ニ對シテ資金ヲ固定イタシテ居リマスモノヲ、不動産銀行ニ肩替リ致シマス、サウシテ普通銀行ニ對スル金融ノ疏通ヲ付ケヤウト云フコトデ出来タノデアリマス、是ハ時局匡救ノ一ツノ方法トシテ決ッタノデアリマシマス、其分ハ五分三厘ト云フコトニナッテ居リマス、是ハ先程申上ゲマシタ此復興貯蓄債券ノ關係トハ全ク別物デス、詰リ時局匡救ノ爲ニ昭和七年度ノ春カラ夏ニ掛ケマシテ、金融ガ非常ニ逼迫ヲ告ゲマシタ時分ニ、地方銀行ノ資金難ヲ緩和スル爲ニ、地方銀

行ガ不動産ニ固定シテ居ルモノヲ不動産銀行ヲシテ肩替リセシムルト云フコトデ制度ガ決マリマシタ、ソレノ資金ヲ預金部デ出シタノデアリマシテ、是ハ法律案提出ノ時ニハ預金部ハ五分六厘デ出サウト云フ計畫デアッタノデアリマスガ、先程申上ゲマシタヤウナ一般ニ利下ゲラスルト云フ時分ニ之ヲ多少下ゲマシテ、今日五分三厘ト云フコトデ實行イタシテ居ルノデアリマス、其資金ハ恐ラク普通銀行ノ詰リ貸出シノ資金トカ、其他ノ必要ナ資金ニナッテ居ルコトダラウト思ヒマス、ソレカラ一部ハ不動産ヲ擔保ニ致シマシテ銀行カラ金ヲ借りテ居ル人ガ不動産銀行カラ五分三厘ノ利息ノ金ヲ借りマシテ借換ヘル、詰リ普通銀行デアリマスルト不動産ヲ抵當ニシテ金ヲ借リル時分ニ、九分トカ一割ト云フヤウナ利子ヲ取ラレテ居ルノデアリマスガ、今度ハ不動産銀行ヲ經テ六分位ノ安イ金ニ借換ヘルト云フコトニナルノデアリマシテ、大體サウ云フ目的ニ使ハレテ居ルノデアリマシマス

○子爵大河内輝耕君 サウ致シマスト、今

ノ五分三厘ハ先程ノ御話ダト三分二厘ニ引下ゲテモ差支ナイヤウニ思ヒマスガ如何デスカ  
○政府委員(川越文雄君) 三分二厘ニ引下

ゲルト云フコトハ、資産ノ關係カラ云ヒマシタナラバ、或ハ絶對ニ不可能ノモノデハナイト思フノデスガ、是マデノ色々ノ沿革モアリマスルシ事情モアリマシテ、當時五分六厘ト決定シタモノヲ五分三厘ト云フコトニ決定シテ實行イタシテ居リマスノデ、預金部ノ資金ト云フモノハ色々ミナ、多種多樣ノ資金ヲ出シテ居リマスノデ、三分二厘ト云フモノハ預金部カラ出ス最低ノ低利資金デアリマシテ、普通低利ト稱スルモノデアリマスガ、其外ニ三分五厘ノモノモ、三分八厘ノモノモ、四分二厘ノモノモ、今ノ五分三厘ト云フモノモアリマシテ、是ハ資金ノ性質ヲ考ヘマシテ色々ノ利率ヲ有ッテ居ルノデアリマシテ、或特殊ノ資金ダケヲ特ニ或事情ノ下ニ多少貸出シノ利率ヲ修正スルト云フコトハアリマスガ、今ノ五分三厘ニ付キマシテハ、五分三厘デ出サナケレバナラヌ相當ノ事情ガアツテ、サウ云フ率ガ決ッテ居ルノデアリマシテ、之ヲイキナリ三分二厘ニ下ゲルト云フコトハ是ハ實行困難カト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 預金部預金ノ種別表

ヲ此處ニ頂戴シタノデスガ、六分以上ノモノガ七千萬圓バカリアルヤウニ思ハレルノデスガ、アトハ皆三分五厘以下ニナッテ居

リマス、ソレデ此六分以上ノモノハ是ハ今ノ所デハ法律ヲ出スニ非ザレバ引下ゲラレナイ、斯ウ云フモノナノデセウカ、或ハ法律ヲ出セバ引下ゲテモ差支ナイモノデアリマセウカ  
○政府委員(川越文雄君) 先程申上ゲタヤウニ復興貯蓄債券ヲ資金トシテ、復興貯蓄債券ノ募集ニ依ッテ得タ金ヲ資金トシテ貸出シタ部分ハ割合ニ高イ利息ニナッテ居リマスガ、是ハ法律ヲ出シテ復興貯蓄債券ノ利息ヲ安クスルカ、或ハ法律ヲ出サヌデモ預金部ガ自腹ヲ切ッテ多少下ゲルカト云フ問題ニナルノデアリマス、私共ノ考ト致シマシテハ一旦法律ヲ以テ募集シテ復興貯蓄債券ト云フモノヲ、又法律ヲ出シテ之ヲ安イ利息ニ借換ヘルト云フコトハ、是ハ不穩當ダラウト云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、若シ實行スル場合ニ於キマシテハ預金部ノ利益ヲ犠牲ニシテモ多少ノ引下ゲノコトヲ考ヘルヨリ外ナカラウト思ヒマス、六分以上ニナッテ居ル金ガ色々アリマスガ、其中ニハ支那アタリニ出タモノモアリマスノデ、所謂地方資金ト云フモノデハナク、特殊ノ目的ノ爲ニ隨分過去ニ於テ出シタモノモアリマスノデ、一々拾ッテ見ナイト分リマセヌガ、六分以上ノサウ云フ種類ノモノハ今云

ニ引下ゲル必要ハナイト思ッテ居リマスノデ、要スルニ問題トナリマスノハ、先程カラ繰返シテ申上ゲマスヤウニ、復興事業ニ震災ノ時ニ貸出シマシタ金ガ相當高ク今日マデ出テ居リマスカラ、至急ソレヲドウスルカト云フ問題デアラウト思ヒマス、六分以上ノ金ト云フモノガソレガ全部デハナク、其外ニハ支那方面ニ出テ居ルモノモ多少混ッテ居リマスカラ、此表ニアル六分以上ノ金ノ利子ノ全部ヲ利下スルト云フ譯ニハ參ラヌト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 御尋ネノ仕方が悪カッタト思ヒマスガ、私ノ申シタノハ此預金ノ種別及利率別表ト云フノガアリマス、六分以上、六分ノモノガ三千七百萬、六分二厘ノガ五百八十三萬、六分三厘ノモノガ一千四百八十三萬、六分五厘ノモノガ二千萬、是ハ全部復興貯蓄債券デアリマス、私ノ伺ッタノハ非常ニ今日預金部ガ債務ヲ持ッテ居ルト云フモノニ付テノ内容ヲ伺ッタノデアリマス

○政府委員(川越文雄君) 私ノ聽達ヒデアリマス、預金部ノ方デ六分以上ニナッテ居リマスモノハ全部復興貯蓄債券ノ預金デアリマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ分ッテ來マシ

タガ、貸出ノ方ハ今ノヤウニ下ゲラレナイモノハ仕方ガナイト致シマシテ、原則トシテハ下ゲラレルヤウニ思フノデスガ、何故カト言ヒマスト茲ニ表ヲ戴イタ所ニ依リマスト預金ガ全部デ三十二億アツテ、其中二十七億ト云フモノヲ三分、ソレカラ尙ホ無利子ガ八百萬、ソレカラ一分ガ一千百萬、二分ガ一億三千六百萬、二分四厘ガ一億、三分ガ二十七億、三分二厘四毛ガ九千三百萬、斯ウ云フコトニナルト三十二億ノ中デ……サウスルト殆ドモウ三十二億ノ大部分ト云フモノハ三分二厘ヨリ安イノデア

ル、ソレデ一方貸付ノ方ハドウカト云フト、全部ガ三十五億ノ中五分ガ十三億五千六百萬、ソレカラ五分二厘乃至五分九厘ガ八千三百六十四萬、六分ガ一億一千四百三十六萬、六分一厘乃至六分六厘ガ六千三百萬、七分四厘乃至八分ガ二千二百二十四萬、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、預金部ガ預ッテ居ルモノハ大部分ガ三分内外デアルニ拘ラズ、貸シテ居ル方ハ五分以上ガ非常ニ多

イ、是ハ相當ニ御整理ニナッテ矢張り三分デ預ッテ以上ハ三分デ貸スト云フコトガ當リ前ダラウト思ヒマス、無論特別ニ貸サナケレバナラヌ必要ガアルモノハ仕方ガアリマセヌケレドモ、内地ニ御貸シニナルヤウナ

モノハズツ引下ゲル値打ガアルト私ハ思フノデアリマスガ、其點ハ如何デスカ

○政府委員(川越文雄君) ソレハ預金部ノ組織ノコトヲ一應申上ゲマセヌト御了解シニクイコトカト思ヒマス、預金部ノ大體ノ立前ヲ申上ゲマスナラバ御了解下サルコトカト思ヒマス、預金部ハ大藏省ノ中ニアリマシテモ、ヤッテ居リマス仕事ハ銀行ト全ク同ジコトヲヤッテ居リマス、唯銀行ト違ヒマス所ハ利息稅金ヲ拂ハナイト云フコトト株主ニ對シテ配當ヲシナイト云フコトトガ銀行ト違ヒマスガ、一方ニ於テハ預金ヲ受ケテ、一方ニ於テハ預金ノ貸出シラシテ、サウシテ收支ノ計算ヲ立テテ行クト云フコトニ付テハ銀行ト何等ノ變リハナイノデア

リマス、是ハ世間デ能ク議論デアリマスガ、郵便貯金ガ三分ニナツタカラ預金ノ貸出モ三分ニシロト云フコトハ世間ナドデ能ク言ハレマスガ、是ハ預金部ノ組織ノ上カラ到底ハ出來ナイノデアリマス、或ハ銀行デハ預金ノ利息ト貸出シノ利息、銀行ナドニ於テハ三分トカ四分トカト餘程ノ開キガアリマシテ、ソレデ銀行ハ之ニ依ッテ自分ノ經費ヲ生ミ出シ稅金ヲ納メ、又配當ヲ致シテ居ルノデアリマス、先程申上ゲマシタヤウニ

預金部ハ稅金ヲ收メマセヌシ、配當モ致シマ

セヌガ、此三十億億殆ド四十億ニ互ル金ヲ一方ニ於テ預カリ、一方ニ於テ之ヲ貸出スト云フコトニ致シマスレバ、此取扱ノ費用ト云フモノガ相當ニカカルノデアリマシテ、三分デ預タモノヲ五分デ貸出シタナラバ到底是ハ收支ガ取レヌコトハ是ハ明瞭ダラウト思ヒマス、ソコデ殘ル問題預金部ニ預ッテ居ル所ノ、差上ゲマシタ表ハ三十二億トナッテ居リマスガ、此資金ノ「コスト」ハ一體下ノ位カカルカト云フコトヲ研究シナケレバナラヌノデアリマス、大體郵便貯金ノハ御案内ノ通りニ三分デ預ッテ居ルノデアリマスケレドモ、此郵便貯金ヲ全國ノ郵便局デ以テ貯金ヲ集メル方ノ經費ト云フモノハ矢張り相當大キナ經費デアリマシテ、制度ノ起リマシタ初メノ頃ト云フト、明治初年ニ此郵便貯金ガ出來マシテ、其時分ハ此郵便貯金ト云フモノハ國民ノ貯蓄獎勵ノ手段トシテ出來タノデアリマシテ、所謂何ト申シマスカ一種ノ國策トシテ國民ノ貯蓄ヲ獎勵スルト云フコトカラ此

制度ガ生レタノデアリマスガ、郵便貯金ヲ集メル經費ト云フモノハ其當時金額モ少ナイノデアリマセウガ、取扱費ト云フモノハ全部一般會計ガ負擔シテ居ッタノデアリ

マスガ、所ガ其後段々此郵便貯金ノ額モ増

加シテ参リマシテ、取扱ノ經費モ随分殖エテ参リマシタ、ソレト共ニ一方一般會計ノ財政状態モ御承知ノ如ク困難ニナツテ参リマシタノデ、一體此郵便貯金ノ取扱ト云フモノハ銀行ガ支店ヲ置イテ預金ヲ集メル經費ト同ジコトヂヤナイカ、然ラバ其預金部ガ金ヲ運用シテ利益ヲ擧ゲテ居ル以上ハ、此預金ノ取扱ノ經費ト云フモノハ預金部ガ負擔スルノガ當然ヂヤナイカト云フ議論ガ起ツテ参リマシテ、段々其扱ヒノ金ヲ預金部カラ出スヤウニナリマシタ、初メ是ガ出來マシタ時ニハ大體取扱費ノ半額位ハ預金部ガ持タウト云フヤウナコトデ一時ヤツテ居リマシタガ、ソレガ益一般會計ノ財政ガ財源難ニ追ハレマシテ、預金部ノ負擔スル部分ガ段々殖エテ参リマシタ、今日ニ於キマシテハ大部分預金部ガ負擔シテ行クト云フヤウナ状態デア、殊ニ御承知ノ如ク昭和九年度カラ通信特別會計ト云フモノガ出來マシテ、郵便貯金ノ經費ガ貯金ノ取扱デモ、爲替ノ取扱デモ、其他郵便電信電話ノ取扱ト云フモノガ是ガ特別會計ニナリマシタ、サウ致シマスト郵便貯金ノ取扱ノ方ノ經費ヲ電話ノ收入カラ賄ツテ行クト云フコトガ段々ニ困難ニナツテ参リマシタノデ、此特別會計ガ出來マス時ニ預金部ト遞信省

トノ間ニ協定ヲ致シマシテ、郵便貯金ノ取扱費ト云フモノガ大部分預金部カラ通信特別會計ニ繰入レルト云フコトノ相談ヲ致シマシタ、昭和九年度ノ豫算ヲ御覽ニナリマスト約千萬圓以上ノモノハ郵便貯金ノ取扱費トシテ預金部特別會計ガ負擔シテ居ルト云フ實情ニナツテ居ルデアリマス、此點ヲ考ヘテ見マスト郵便貯金ヲ三分取扱ヒマシテモ、其取扱費ヲ入レマシテ率ヲ計算ラシマス、三分三厘カラ三分四分位ノ程度ノ所ニナルデアリマス、所ガ其外ニモウ一ツ考ヘナケレバナラスコトハ、預金部ノ資金ト云フモノハ此表ニアリマスヤウニ地方十五億ノ中十五億八千萬圓ハ地方資金トシテ所謂低利資金トシテ出シテ居ル、其外ニ國債證券ヲ相當持ツテ居リマス、差上ゲマシタ表デハ十一億ニナツテ居リマスガ、今日ハモウ少シ殖エテ居リマス、國債ヲ持ツテ居リマス、所ガ其國債ト云フモノハ御承知ノ如ク價格ガ時ニ變動ガアリマスノデ、今日ハ公債ノ價格ガ非常ニ良クナリマシテ五分利公債ノ如キハ額面以上ニ出テ居ル、過去ノコトヲ考ヘマスト、或時代ニハ九十圓ヲ割ツタ時代モアルデアリマス、將來永久ニ公債ノ價格ガ今ノヤウナ價格ヲ維持ガ出來ル

カドウカト云フコトハ是ハ餘程問題ダラウト思フデアリマス、經濟界ニ少シ變動ガ來タナラバ、他日公債ノ値下リト云フコトモ考ヘテ置カナケレバナラス、サウ致シマスト假ニ一割公債ガ下ツテ九十圓ニナリマスト、一億何千萬圓ト云フモノハ預金部ガ缺損トシテ背負ハナケレバナラス、サウ云フコトデアリマスカラ是ハ銀行デモ、會社デモ、ドコデモヤツテ居リマスヤウニ減價償却ト云フコトハ、是ハドウシテモ斯ウ云フ仕事ヲシテ行ク上ニ於テハ考ヘナケレバナラスコトデアリマス、サウ致シマスト殘ル問題ハ是ハドノ位ノ程度ノ減價償却ヲ毎年ヤツテ行ケバ宜イカト云フコトニナリマスガ、是ハ大體腰ダメニシテ、大體ノ方針デ達觀的ニ決メル外ハナイデアリマス、併シ三十何億ノ資金ヲ動力シテ居ルカラ毎年二千萬圓、三千万圓ノ減價償却ノ積立金ト云フモノハ是ハドウシテモヤツテ置カナケレバナラスト云フ必要ニ迫ラレルデアリマス、サウ致シマス

ト、三十億ノ資金ヲ運用イタシマシテモ、其中ノ何分カ、何厘カト云フモノハ減價償却ノ爲ニ積立テ置カナケレバナラスト云フ必要ガアルデアリマス、現在預金部ニ於キマシテハ三億五千萬圓バカリノ積立金ヲ持ツテ居ルガ、此積立金ト云フモノハ將來ト雖モ繼續シテ積立テ行カナケレバナラス、ソレデ過去十年間ノ實績ヲ取ツテ見マスト毎年七厘……年々此運用資本ニ對シマシテ七厘前後ノ、六厘カ七厘位ノモノヲ積立金トシテ、從來積立テ來タノデアリマシテ、此方針ハ矢張り將來ト雖モ繼續シテ行ク必要ガアルノデ、サウ致シマス、成程郵便貯金ハ三分デアリマスケレドモ、之ヲ貸出ス場合ニ於キマシテハ、總平均ト致シマシテ、大體私共ノ今日考ヘテ居リマスノハ三分七八厘、三分八厘前後デ運用致シマセスト經費ヲ賄ヒ、積立金ヲスルト云フダケニ足りナイノデ、デスカラ預金部ノ運用ト云フモノハ、ドウシテモ三分八厘ト云フモノヲ平均トシテ睨ンデ居ル譯デアリマス、サウ致シマス、先程申上ゲタ地方時局匡救ノ資金デアリマス、地方ノ低利資金ト云フヤウナモノヲ三分二厘デヤリマス、ソコニハ利轄ヲ損スル勘定ニナリマス、サウ致シマス、一方ニ於テ其埋合セラシナケレバナラスト云フ必要ガ起ツテ來ルデアリマス、私共ハ即チ之ニ低率運用、高率運用ト云フ風ノ名前ヲ附ケテ居リマスガ、三分二厘デ、低率運用ヲ損ラシテ出ストスレバ、一方ニ於テ四分五厘トカ、五分トカ高率運

用ラシテ其損ヲ埋メナケレバナラスト云フ  
風ニナルノデアリマス、ソレカラモウ一ツ  
此際考ヘテ置カナケレバナラストハ、従  
來ノ公債ハ手持ノモノガ十二三億アリマス  
ガ、是ハ殆ド全部五分利公債デアリマスガ、  
新規發行ハ四分デアリマスカラ、昨年當リ  
カラ四分利公債ヲ引受ケテ居リマスガ、サ  
ウ致シマス、公債ノ期限ガ來マシテ、五  
分利公債ト云フモノガ期限ガ來マスト、今  
度ハ四分ニ借換ヘルト云フコトニナルノデ  
アリマス、ソレカラ地方資金モ從來四分八  
厘トカ四分二厘ト云フヤウナ率デ貸出シタ  
モノモ、先程申上ゲタヤウニ一律ニ六厘利  
下ゲテ致シマシタガ、郵便貯金ハ四分八厘  
ニ貸出シタモノガ相當殘ツテ居リマシ  
テ、四分二厘位ノモ今日殘ツテ居リマスガ、  
是等八年々年賦償還デ毎年償還シテ、サウ  
シテ新規ニ出テ行クモノハ三分二厘ニナル  
ノデアリマス、デ今御覽ニナリマシタ此表  
ハ昭和七年度末デアリマシテ、詰リ三分二  
厘ニ預金部ガ利下ゲラシテ二三箇月經ツタ  
時ノ表デアリマス、デ是ガ二年經テ、三年  
經テ、五年經テスルト、大體ノ傾向ト致シ  
マシテハ、三分二厘ノ資金ガズト殖エテ  
參リマス、是ガ十億トカ或ハ十億以上ニナ  
リマセウ、地方資金ガ十六億アリマスカラ、

全部三分五厘ニナリマスト十何億ニナリマ  
スガ、三分二厘ト云フモノガドソノ殖  
エテ行ツテ、四分トカ四分二厘ガドソノ  
減ツテ行クコトニナリマス、ソレカラ公債ト  
致シマシテモ、五分トシテ出シタモノガ十  
三億アリマスガ、是ハ主トシテ公債デアリ  
マシテ、是ハ償還期ガ來ルニ從ツテ段々四分  
利ニ借換ヘラレルト云フ、斯ウ云フコトニ  
ナリマス、此表ハ七年度末ノ表デアリマス  
カラ、先程仰セニナツタヤウナ數字ニナツ  
テ居リマスケレドモ、段々年ガ經ツニ從ツテ  
三分二厘ガ殖エテ行ツテ、五分ノモノガ段  
段減ツテ行ク、斯ウ云フコトニナリマスノデ、  
五年先、十年先ノコトヲ考ヘマスト、サウ  
郵便貯金ガ三分二厘ガカラ全部三分二厘ニ  
スルト云フコトニハナラナイノデアリマ  
シテ、大體私共ノ所デ、先程申上ゲタヤ  
ウナ意味ニ於テ資金ノ「コスト」ヲ計算イタ  
シマシテ、運用ノ平均利率ト云フモノヲ  
下ゲマシテ、サウシテ一方ニハ低率ノモ  
ノヲ出シナガラ、一方ニ於テハ高率ノ運用  
ヲ考ヘテ行クト云フコトニ、收支ノ「バラ  
ンス」ヲ取ツテ居ル、何デモ一昨年ノ暮ニ郵  
便貯金ヲ下ゲル時ニモ、サウ云フコトニ付  
テハ相當念ノ入ツタ研究ヲ致シマシテ、新規  
ノモノハ三分二厘マデ下ゲ、古イモノハ一

律ニ六厘下ゲルト云フコトデ一應解決ヲ付  
ケテ譯デアリマス、之ヲ此際更ニモット利下  
ゲラスルト云フコトハ、預金部特別會計ノ  
經理ノ算盤ノ上カラ相當困難ナコトカト  
思ツテ居リマス、唯先程申上ゲタヤウナ、此  
中デ特ニ高イ、六分トカ六分五厘ト云フ特  
殊ノモノニ付キマシテハ多少ノ損失ヲ忍ン  
デモ、或程度マデ利下ゲラシナケレバナラ  
ヌト云フコトデ今デモ研究シテ居リマス  
ガ、先ツ大體サウ云フコトデアリマス  
○子爵大河内輝耕君 大變能ク分リマシ  
タ、五分ノ公債ヲ引受ケタノダカラ五分ダ  
ト、是ハサウ云フコトデゴザイマセウ、併  
シ今ノ御説明ダト大抵三分七八厘位ノ所ガ  
宜イヤウニ思ヒマスガ、反對方面カラ云ヘ  
バ新シイモノハ皆三分二厘ト云フコトニナ  
ルト存ジテ居リマスガ、是ハ何か特別ナモ  
ノニ限ツテ居リマスカ  
○政府委員(川越文雄君) 三分二厘デ出マ  
スノハ所謂預金部デ普通地方資金ト云フノ  
ガアリマス、ソレカラ時局匡救ニ關スル、  
何ト云ヒマスカ、地方デ土木事業ヲヤリマ  
スト、ソレヲ、地方負擔ノ分ハ預金部ノ金  
ヲ貸スコトニナツテ居リマス、サウ云フ種類  
ノモノガ三分二厘デ貸スコトニナツテ居リ  
マス

○子爵大河内輝耕君 マア今ノヤウニシテ  
三分二厘ニスレバ、此中ノモノハ、預金部  
ハ重モニ公益的ノモノニ出サレテ居リマス  
カラ、三分二厘デ預カッタ郵便貯金ノ運用  
ニ該當スルヤウナモノハ、三分七厘ノ所マ  
デ持ツテオ出デニナツテ差支ナイヤウニ思フ  
ノデアリマスガ、サウ云フ大體ノ御方針デ  
オヤリニナレマセウカ  
○政府委員(川越文雄君) 只今古イモノハ  
先程申上ゲマシタヤウニ一律ニ六厘下ゲタ  
ノデアリマスガ、新規ノモノハ先程申上ゲ  
タ地方資金ト時局匡救關係、ソレカラ災害  
ノ復舊ト云フヤウナモノハ三分二厘デ出シ  
テ居リマスガ、米ノ資金トカ糶ノ貯藏ノ資  
金、養蠶ノ應急ノ資金ト云フヤウナモノハ  
三分五厘デ出シテ居リマス、ソレカラ同ジ  
地方ト申シマシテモ、植民地ニ參リマスト  
多少内地ト違ツテ金利モ高ウゴザイマスカ  
ラ、植民地ノモノハ多少高クナツテ三分八  
厘カラ四分デ出シテ居ルモノガアリマス、  
ソレカラ一ツ特別ナ分ハ、從來地方團體等  
ガ高イ利息デ金ヲ借リテ居リマシテ利拂ヒ  
ニ非常ニ困ルカラ預金部ノ安イ金ニ借換ヘ  
テ貫ヒタイト云フモノガ、所謂高利債ノ借  
換資金ト云フモノガアリマス、是ハ餘リ安  
クスルコトハ弊害モアリマスノデ四分二



厘デ出スコトニシテ居リマス、今出スモノハ三分二厘乃至三分四厘デ出シテ居リマスタガ、古イモノニ付キマシテモ事情ノ許ス限リ三分七厘位マデ持ッテ來ルコトハ差支ナイヤウニ思ヒマスガ、古イモノモ事情ノ許ス限リハサウ云フ風ニ爲サルト、斯ウ云フ風ニ承知シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 古イ分ニ付キマシテモ、過去ニ於テ四分八厘デ出シタモノハ今日既ニ三分六厘ニ下ッテ居リマス、四分八厘ノモノハ四分二厘ニ下ッテ居リマスガ、斯ウ云フモノヲ、四分二厘カラ三分七厘八厘マデ更ニ下ゲルカドウカハ、是ハ全體ノコトヲ考ヘマセスト、四分二厘ダカラ必ズ之ヲ三分八厘ニ下ゲルト云フコトニハ行カナイノデアリマシテ、先程申シマシタヤウニ細カイ計算ヲ出シテ免モ角モ既往ノ貸付ノモノハ一律ニ六厘下ゲルト云フコトデ解決ガ濟ンデ居リマスカラ、其中デ非常ニ都合ノ惡イモノガアレバ、或特殊ノモノニ限ッテハ下ゲヤウト云フコトガ將來ナイトモ限ラヌノデ、又場合ニ依ッテハ箇々別々ノ資金トシテサウ云フコトモシナケレバナラヌコトモ起ルカト思ヒマスガ、併ナガラ三分八厘以上ノモノヲ全部三分二厘ニ下ゲルコトニハチ

ヨット參ラヌト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 只今例ニ出シマシタ不動産融資、ソレバカリ下ゲルコトハ出來ナイト云フ、成程サウデアリマセウ、是バカリ突飛ニ下ゲル譯ニハ行カナイガ、マダ是ト性質ヲ同ジニスルヤウナモノガアリマシテ、アア云フ公益ノ性質ヲ帶ビタモノハ出來ルダケ低イ方宜イト思フノデ、斯ウ云フヤウナ、今私ガ例ニ云ッダヤウナ、ソレバカリデハ無論ナイ、外ノモ無論括メテ三分七厘迄持ッテ行ッテモ一向差支ナイヤウニ思ヒマスガ如何デスカ

○政府委員(川越丈雄君) 特別ノ資金トシテ不動産融資ヲ五分三厘ノモノヲ引下ゲルカドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、是ニ付キマシテハ隨分衆議院等ニ於キマシテモ議論ガアツタノデアリマス、何故五分三厘ニシテ置クカ、モット下ゲタラ宜イデヤナイカト云フ議論ガアリマス、ト申シマスノハ、アノ資金ガ當初計畫シタ通りニ出テ行カナイノデアリマシテ、一昨年ノ時局匡救議會ニ於キマシテ決マリマシタ當時ノ様子カラ見マスト、今日ハ殆ド金ガ出テ行カナイヤウナ状態ニナッタノデアリマスガ、是ハ御承知デアリマセウガ、此資金ノ目的ト云フモノハ昭和七年ノ春カラ夏ニカケテ、金融ガ非

常ナ硬塞ヲシテ居ッタ時分ニ金融ノ疏通ヲ圖ル、圓滿ナ流通ヲ圖ルト云フ意味デ損失ヲ國家ガ補償シテヤルト云フ所謂非常時ノ非常立法トシテアア云フ制度ガ決マッタノデアリマシテ、今日ノヤウニ金融ガ緩漫ニナリマシテ、金融機關ガ寧ロ遊金ノ多キニ苦ンデ居ルト云フヤウナ時代トナリマシテハ、アア云フ特別ノ立法、非常手段トシテ國家ガ損失マデ補償シテ金ヲ出シテヤルト云フコトハ、自然ニ減ッテ行クノガ是ガ自然ノ趨勢ダト思フノデアリマシテ、衆議院等デモ何故アノ金ガ出ナイノカ、何カ其何處カニ缺點ガアルノデヤナイカト云フヤウナコトモ、質問ガ隨分アツタノデアリマスケレドモ、大體私共ノ考トシテハ昭和七年ノ夏頃ト今日ト金融界ノ情勢ガ非常ニ變化シタノデアツテ、自然ニ彼ノ金ノ必要ガナクナッタノダラウ、斯ウ云フ風ニ觀察シテ居ルノデアリマス、ソレカラモウ一ツハ先程モチヨット申上ゲタノデアリマスガ、中央金庫ノ特融、所謂特融ト云フ分ガ五分三厘、矢張り不動産融資ト同ジヤウニ五分三厘デ出テ居リマスガ、之ニ付キマシテハ彼ノ法律案ガ議會ニ出タトキニ當貴族院ニ於キマシテ付帯決議ガ附イテ居リマシデ、是ハ非常立法トシテ斯ウ云フコトヲスルノデアアル、國家

ガ補償ノ下ニ斯ウ云フコトヲスルノハ非常手段トシテ斯ウ云フコトヲヤルノデアアルカ、之ヲ以テ焦付債權ノ肩替リト云フヤウナコトヲセヌヤウニ政府ハ氣ヲ付ケルト云フ意味ノ付帯決議ガ附イテ居ルノデアリマス、今日ニナッテ見マスト先程申上ゲマシタヤウニ資金ガ非常ニ緩漫ニナッテ、金融機關ニ於テハ資金ガモウ有リ餘ッテ、銀行ノミナラス中央金庫等ニ於テモ今日デハ殆ド其遊金ノ多キニ苦ンデ居ルヤウナ状態デアリマシテ、斯ウ云フ時ニ更ニ之ヲ非常ニ安イ金利デ以テ貸出スト云フコトニスルト、貴族院デ御心配ニナッタヤウナ、サウ云フ質ノ惡イ方面ニ利用サレルヤウナ處ガアリマスノデ、現ニ多少サウ云フ氣配モ見エルフモノガ果シテドウ云フ方面ニドウ云フ風ニ使ハレテ居ルカト云フコトヲ實地ニ調査シテ居ルノデアリマス、免ニ角今日私共ノ考デハ此資金ヲ非常ニ安ク、利息ヲ安クシテサウシテ不良債權ノ肩替リト云フヤウナ風ニ是ガ濫用サレルコトハ甚ダ面白クナイノデアリマスカラ、餘程慎重ナ態度ヲ以テ行カナケレバ俄ニ之ヲ利下げマスルコトニハドウカト云フ風ニ考ヘテ居リマ

ス



○子爵大河内輝耕君 銀行ノ内情ヲ私能ク存ジマセヌガ、不良貸付ナシカシナイヤウナコトハ勸業銀行、農工銀行、産業組合デスカラ出来ルト思フンデスガ、出来ナイデセウカ、大藏省トシテヤレナイデセウカサウ云フ監督ハ……、幾ラ金利ガ安クナツテモサウ云フ亂暴ナ、放漫ナ貸出ラシナイダケノ監督ハ出来サウニ思ヒマスガ

○政府委員(川越丈雄君) 動産金融ノ場合ト詰リ勸業、農工銀行ノ所謂不動産金融ト云フ場合ト、中央金庫ノ金融融通資金ト云フ場合トハ、法案ノ目的モ違ヒマスシ、又事情モ大變違フノデアリマス、勸業銀行ノ所謂不動産融資ノ方面カラハ利息ガ高イカラ之下ゲテ呉レト云フ話ハ、一向私共ノ耳ニシナイノデアリマス、別ニ此方ニハ今日何モ苦情ハナイヤウデアリマス、苦情ガナイノミナラズ之下ゲテモウ少シ金ノ出ルヤウニシタガ宜カラウト云フヤウナ風ノ話ハナイノデアリマス、是ハ先ヅ金融ガ斯ウ云フ風ニダブ付イテ来トラバ寧ロ此金ハ最早必要ハナイ、假令之ヲ五分三厘ヲ安クシテモ、利息ラドシテ安クシテモ是ハモウ金融機關ニ金ガ要ラナイノデアリマスカラ、殆下是ハ將來金ノ出テ行ク見込ガナササウニ思ハレル、所ガ中央金庫ノ方ノ金

融通資金ニ付テハ色々議論ヲ聞クノデアリマス、五分三厘ハ高イカラ出ナインダ、之ヲ利息ヲ安クスレバモット金ガ出ルダラウト云フヤウナコトヲ言フ人モアリマス、併ナガラ先程申上ゲタヤウナ事情ニ依リマシテ、是ハ假令私共ノ見ル所デハ假令利息ヲ安クシテモ餘リ出ナイノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ思ツテ居リマス、ソレカラモウツハ産業組合ノ方面デアリマスト預金部ノ所謂地方低利資金ガ斯ウ云フ手段デナクテモ、地方低利資金ガ要ルノデアリマスガ、其地方低利資金ハ先程カラ何遍モ申上ゲマ

スヤウニ三分二厘デ出シテ居ル、高利借換ニ付テハ理由アルモノニ付テハ四分二厘デ出シテ居ル、サウ云フ資金ガ一方ニ三分二厘、四分二厘ト云フ資金ガドンドン一方ニ出テ行タ譯デアリマスカラ、國家ガ損失ヲ補償スルト云フ、所謂非常手段ニ訴ヘタ五分三厘ノ利率ヲモット引下ゲテ、先キ申シマシタヤウニ動モスレバ焦付債權ヲ整理スルト云フヤウナ心配ノアル方面ノ金ヲドシンドシ出スヤウナコトヲシナイデモ、普通ノ手續ニ依リマシテ三分二厘ノ金ガ得ラレ、或ハ四分二厘ノ金ガ得ラレルト云フ状態デアリマスカラ、今更五分三厘ノ金ヲ下ゲテドンドン出シテ行クト云フコトハ果シテ實行

出来ルモノカドウカ、其邊ニモ隨分疑問ガアルノデアリマス、先程資金濫用ノ問題ヲ申上ゲマシタガ、是ハ取締ツテ濫用シナイヤウニシ、焦付債權ニ行カナイヤウニ取締ルコトモ出来マセウガ、サウスレバ其焦付債權デナイモノニ付テハ、三分二厘、四分二厘ノ金ハ預金部ガ出シテ居ルノデアリマスカラ、ソレ等ノ點ヲ考ヘテ見マシテ、今五分三厘ト云フモノヲ急ニ下ゲルト云フコトハ果シテドウカト云フヤウニ考ヘテ折角研究シテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 預金部ノ積立金ト年ノ益金ハドノ位ニナツテ居リマスカ

○政府委員(川越丈雄君) 積立金ハ現在三億四千八百萬圓バカリ有ツテ居リマス、ソレカラ毎年ノ益金ハ年ニ依ツテ違ヒマスガ、七年度デスガ、昨年ノ決算デハ六千九百萬圓

バカリ益金ガ出マシタガ、其中ノ四千萬圓バカリノ金ハ是ハ在外正貨ノ處分ニ依ツテ得マシタ臨時收入デアリマシテ、預金ト貸出シトノ利鞘トシテ詰リ收益ヲ積立テタ金ハ二千五百萬圓ニナルカト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 色々御尋ネシタ結果大分判明シテ来マシタケレドモ、成程餘リ安クスレバ濫用サレル虞レガアリマセウ、サウシテ濫用サレル以上ハ之ヲ取締ルト云

フコトハ當局トシテ御困難ダト云フコトモ是モ成程ト察シラレマス、サウ理窟一遍ニハ行カナイ、成程苦シイ所ガアラウト思フ、併シ何ダカ此表ヲ見タ所デハドウモモウ少シ引下ゲル餘地ガアリヤシナイカト云フヤウニ思ハレル、尤モ此計數ハ隨分古イ計數デスカラ、新シイ計數ヲ見タラ又感想モ違ツテ来ルカ知りマセヌガ、サウ云フ風ニ見ラレマスガ、折角政府ガサウ云フ方法ヲ執ツテ居ラレル以上、ドウカ御研究下スツテ下ゲラレル限リハ一ツ引下ゲルヤウニ、預金部ニ損ヲサセルト云フ考ヘハ毛頭アリマセヌガ、損ヲシナイ以上ハ下ゲルト云フ方法ヲ執ツテ戴キタイト云フコトヲ希望イタシマス

○政府委員(川越丈雄君) 諒承イタシマシタ

○委員長(侯爵細川護立君) 福原男爵ニ申上ゲマスガ、政務次官ハ今本會議ニ行ツテドウシテモ外サレヌサウデアリマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 無論政府委員デ宜シウゴザイマスガ、必要ノ場合ハ其時ニ保留シテ置キマス

○委員長(侯爵細川護立君) 今質問ニナツテ、保留ト云フノハ何時迄デスカ

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 若シ政府

委員ダケデ不安デアル場合ニハ、政務次官御出席ノ上デ御尋ネシタイ

○委員長(侯爵細川護立君) 併シソレハ宜シウゴザイマスガ、若シモ今日急ニ採決スルヤウナ場合ガアリマシテ、其爲ニ延バスト云フコトガチヨット出来ナイト云フコトガアルカモ存ジマセヌ

○委員外議員(男爵福原俊丸君) ソレハ私ハ別ニ……私ノ質問シタコトニ對シテ若シ各委員ノ方ガ是非大藏大臣又ハ政務次官ノ御答デナケレバイカヌト云フコトデナケレバ、私ハドウデモ宜シイノデアリマス

○委員長(侯爵細川護立君) 免ニ角アナタノ御質問ガ次官デナクテ宜シイナラバ願ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 宜シウゴザイマス、政府委員デ宜シウゴザイマス

○委員長(侯爵細川護立君) ソレデヤドウゾ……

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 日本銀行ノ特融ノ問題ハ藤原君及小林君カラシテ御質問ガアツテ、誠ニ私共ハ諸君ノ御心配ニナツテ居ル點ヲ同感シテ居ルノデアリマス、ソレニ對シテ政府委員トシテドウモ説明ヲ、至ッテシテ居ラヌノデ、殊ニ藤原君ハ一番最後ニ希望トシテ述ベテ居ラルガ、私

共ハ是ダケノ希望デハドウモ、是ダケノ希望ガ今後希望ノ一部デモ達セラレルカドウカト云フコトガ心配ナノデ、實ハ質問ヲ致ス次第デアリマスガ、昭和三年ニ約七億圓近クノモノガ、六年間ニ二億減タト云フ當局ノ御努力ハ是ハ私共感謝シマス、デ其減タ理由ハ大部分ガ擔保證券ナリ不動産ナリガ價格ガ騰ツテ來タノデ、ソレヲ處分サレテ

ヤラレタモノデアルト思フ、デ債務者ノ任意返済ヨリモ其方ガ主デアアルノデヤナイカ、ソコデ最近ハ經濟界ノ狀況ガ段々好クナツタ爲ニ、色々日本銀行ガ持つテ居ル擔保株券ヲ處分サレル、其處分ヲサレルノニ、急イデ處分シタ爲ニ、今日價格ガ處分シタ時ヨリモ倍ナリソレ以上ニモナツタノヲ見テ、之ニ對シテモウ少シ處分スルコトヲ待ツタナラバ、國庫ニ損害ヲ與ヘルコトガ少クナリハシナイカト、斯ウ云フ批評モ出テ來ルト思ヒマス、從テ其處分ヲ急イダ爲ニ、

其間ニ二三ノ資本家、或ハ「ブローカー」ガ特別ナ利益ヲ得タト云フヤウナ疑ヒガ起ルノデアリマス、デ新聞ニモ段々現ハレテ居ル、併シ私ハ相當纏々モノヲ處分スル上ニ於テハ、矢張り日本銀行ノ當局者ガ將來ヲ考ヘテ、サウシテヤラレルノデアアルカラシテ、私共ガ特ニ安ク、詰リ故意ニ損ヲサレ

タトハ思ハナイ、相當ニ苦心ノ結果ト思フ、ケレドモサウシテ疑ガ其處ニ起ツテ居ルコトハ事實デアアル、從テ此議會デモ問題ニナツテ居ル、衆議院ノ方デモ問題ニナリマシタガ、人絹株ナリ或ハ製鋼株ノ處分ヲサレタ時ノコトガ問題ニナツタ、併シ私共ハ其事實ヲ彼此レ言フノデヤナイ、又ソレヲ蒸シ返シテ色々ナコトヲ申スト云フノデヤナイ、唯今後モ亦十年間トスレバ四年間アル、其四年間ニ於テ五億五千萬圓ノモノヲ或程度迄、矢張り今迄ヤツテ來ラレタヤウニ、日本銀行ガ擔保物件ヲ處分サレル、サウシテ減ラシテ行カレルガラウ、其時ニ今日ノヤウナコトノ再ビ疑惑ヲ起サナイヤウニスル、ソレハドウシテモ最高價段デ以テ物ヲ賣ルコトハナカノムツカシイデスカラ、後カラ

批評スレバ二年モ經ツテ賣ツタ株券ガ倍ニナツタ、非常ニ安ク賣ツタデヤナイカト云フ非難ハ良クヤラレテモ出ル非難デアリマス、併シ今日大分色々ナ問題ガ澤山疑惑ガ起ツテ、新聞紙上等デモ一昨年アタリカラ色色出テ居ルヤウデスカラシテ、將來サウ云フコトノナイヤウニシテ貫ヒタイ、又現在ノ問題ニシテモサウ云フコトガナイト云フコトヲ成ルベク其疑ヲ晴ラスト云フコト

ガ必要ナコトダラウト思フ、デ此二月三日ノ本會議デ關直彦君ガ質問サレテ居ル人絹、製鋼會社ノ問題モゴザイマス、東洋拓殖ノ問題モゴザイマスガ、其時ニ東洋拓殖ガ日魯漁業ノ優先株十八萬株ト云フモノヲ日本産業ニ賣ツタト云フヤウナ話ノ質問ガアツタ時ニ、當局ノ拓務大臣ハソレハハッキリ言ツタ、是ハ日魯漁業ノ株ヲ東拓ガ持つテ居ツタガ、ソレヲ他ニ賣ル時ニハ日魯漁業ニ相談シナケレバ、同意ヲ得ナケレバナラス、其同意ガ得ラレナカッタ爲ニ色々將來ノコトヲ考ヘ、東拓總裁ヲ呼ンデ其取引ヲ禁止サシタト云フコトヲ言ツテ居ルノデアリマス、此日魯漁業ノ株券ヲ他ニ賣却スルト云フコトナドハ、少シモ拓務省ノ監督ノ中ニ入ツテ居ラナイ、任意デ差支ナイ、サウ云フ詰リ直接監督ヲスベキモノデナクテモ當局ノ大臣ハ、大分新聞ニモアリマシタガ、事實ノ詳シイコトハ分リマセヌガ、新聞紙上デ見ルト云フト、ソコニ失言ガアツテ採メ

タヤウデアリマスガ、ソレデ將來ノコトヲ考ヘ、總裁ヲ呼ンデ賣買ヲ禁止サシタ、其位ニ監督權ヲ振ツテ居ラレル、ソレデ今回ノ此特融ノ爲ニ日本銀行ガ持つテ居ル擔保物件ヲ處分スル問題ニ付テ色々疑惑ガ起ツテ居ルガ、是ハ日本銀行ハ大藏省ガ直接ニ監督シテ居ラレルノデスカラ、私ハ相當嚴重

督シテ居ラレルノデスカラ、私ハ相當嚴重

ニ監督セラレテ居ルト思フノデアリマスガ、  
總括的ニ考ヘテ、何等カ監督スル上ニ於テ  
善惡ノ監督ノ方法ニ於テ缺陷ガアリハシナ  
イカト云フヤウナコトガ、惡イ意味デナク  
シテ起ツテ居ルノデスカラシテ、藤原サンア  
タリノ御質問ハ、サウ云フ點ヲ總括的ニ御  
心配ニナツテ御質問ニナツテ居ラレル、之ヲ  
今少シ詳シク御話シ下サルコトガ宜イヂヤ  
ナイカ、ソレデ御話ヲシテ貰ヒタイト私ハ  
思フ、例ヘバ特別融通擔保別ノ高ハ、伺ツテ  
居ルガ、其内譯ニ對シテハ藤原君ガ内譯ヲ  
聞キタイト言ハレテモ、ソレハ工合ガ惡イ  
ト云ツテ御話ニナラス、藤原サンモ御不滿ノ  
ヤウニ申シテ居ラレル、ソレハ丁度私共ガ  
先年震災手形ノ特別委員ニナツタ時ニ矢張  
り内譯ヲ聞カウトシテ、ナカノ大藏省デモ  
内譯ハ到頭言ハナカッタ、アノ時ニハ言ハレ  
ナイ理由モ稍、分ルケレドモ、今度アタリ  
ハ藤原君ガ言ツテ居ラレルヤウニ、或程度  
マデ御話シ下サツテモ差支ナイヂヤナイカ、  
サウシテ今ノヤウナ疑ヲ晴ラスコトガ將來  
ノ爲メデアリ、又從ツテ此一二年ノ間ニ日本  
銀行ガヤラレタヤウナ、疑ヲ起スヤウナコ  
トヲ成ルベクナイヤウニスルコトガ必要ヂ  
ヤナイカ、即チ私ノ質問ハ此特別融通ヲ償  
還シテ行ツ内譯ノヤウナモノニ對シテ、即

チ有價證券擔保物件ヲ處分シタモノ、又任  
意辨償シタモノト云フヤウナ内譯、出來レ  
バ藤原君ノ御請求ニナルヤウナ内譯ヲモウ  
少シ御出シ下サツテ、サウ云フコトハナイ、  
斯ウ云フ風ニ大藏省ハ監督シテ居ルト云フ  
コトヲ、ハッキリ此處ニ承リタイ、斯ウ實ハ  
考ヘル、サウシテ尙ホ日本銀行ニ對シテ大  
藏省ノ詰リ監督ガ、ドウ云フ風ニ監督シテ  
居ルカ、其内容ヲ一ツ承リタイ

○政府委員(大久保債次君) 只今福原男爵

カラシテノ御尋ネノ點ニ付キマシテハ、第  
一ノ御尋ネハ特別融通ニ付テモウ少シ具體  
的ニ内譯ヲ示シテハドウダ、斯ウ云フ風ナ  
御話ト承リマシタ、特別融通ノ成立チ及ビ  
現狀ニ付テハ、大體ニ付テ過般申上ゲテ、  
且又大體ニ付テノ數字ハ過般差上ゲテ置キ  
マシタ次第デゴザイマス、デソレ以上詳シ  
クト云フ仰セニ付キマシテハ、恐ラク今御  
言葉ノ中ニモアリマシタヤウニ、現在ノ實  
情ヲソレノ具體的ニ示セ、又處分シタル  
モノトカ、回收シタルモノニ付テモ、ソレ  
ゾレ具體的ニ個々別々ニト云フ風ナ御趣旨  
ニ私聽取リマシタノデスガ、是ハ過般モ此  
席ニ於テ御註文ガゴザイマシタノデスケレ  
ドモ、今日我々ハ此財界ノ現狀ニ於キマシ  
テ、是レ以上特融ノ事ニ付テ深く申上ゲル

ト云フ風ナコトノ意思ノナイト云フコトモ、  
過般申上ゲテアルノデアリマス、其點ハ左  
様ニ御諒承ヲ願ヒタイト思ツテ居リマス、殊  
ニ今度此法律改正ノ方ニ御願ヒ致シテ居リ  
マス點ハ、特融ノ全體ノ法規ニ關スル問題  
デゴザイマセズ、過般大體ニ申上ゲマシ  
タヤウナ工合ニ、交付ヲスルベキ場合ガ、  
參リマシテ、其時ニ交付ヲスル公債ノ利率  
ガ其當時法律上一般ノ標準ニ從ヒマシテ、  
五分利ト云フコトデアツタモノデスカラ、五  
分利付ノ國債ト云フコトニナツテ居ル、今後  
金融ノ狀態カラ見、公債ノ狀態カラ見マシ  
テ、五分利ト云フコトガ他ノ場合ト不釣合  
トナル爲ニ、之ヲ取リマスト云フコトダケ  
ガ、此法律案ノ趣旨ナノデアリマシテ、旁  
マダ法律ハ進行中ナノデアリマシテ、マダ  
御話ノヤウナ工合ニ餘日モ隨分アリマスノ  
デ、サウ云フ風ナ際ニ、マダ損失ノ決定ヲ  
スル時期デモアリマセズ、期間中ニ進行シ  
テ居リマス、中途デゴザイマス、成立ノ沿  
革、ソレナドカラ考ヘテ見マシテ、今日左  
程ノ所迄進ムト云フコトハ宜シクナイデア  
ラウ、斯ウ云フヤウナ意味ニ於テ大體ノ事  
ヲ申上ゲルト云フコトニ致シタ次第デアリ  
マスカラ、此點ハ惡シカラズ御諒承ヲ願ヒ  
タイト思ツテ居リマス、ソレカラ日本銀行ノ

致シテ居リマス特融ノ融通等ニ付キマシ  
テ、ドウ云フ風ニ監督ヲ大藏省デシテ居ル  
カ、ソレガ第二番目ノ御尋ノヤウニ拜承イ  
タシマシタ、特融ノ方ハ御承知ノ通りニ昭  
和二年ノ法律デ出テ居リマスノデアリマス  
ガ、是ハ貸出ノ當時ニ於キマシテ法律ニモ  
アリマス通りニ、特別融通ノ審査委員會ト  
云フモノガゴザイマス、此審査委員會ニ  
掛ケマシテ、ソレノ貸出ヲ致シマシタ  
譯デアリマス、デ法律所定ノ通りニ一箇年  
間デ終ルコトニナツテ居リマスカラ、昭和三  
年ノ五月八日デ以テ貸出ハモウ既ニ終リマ  
シタ、其後ハ融通イタシマシタモノノ、手  
形ノ期間内ニ於ケル書換、其他回收ニ關ス  
ルコト、諸般ノ仕事ヲ致シテ居リマス、デ  
其手形ノ書換、其他回收ニ關スル諸般ノコ  
トニ付キマシテ、此特別融通審査會ト云フ  
モノガ或程度ニソレノ規則ニ依リマシ  
テ、是ハ別ニ又勅令デ出テ居リマス、ソレ  
ニ依リマシテ嚴重ナ審査ヲ經テ居リマス、  
其委員會ノ外ニ更ニ大藏省ト致シマシテ監  
督ヲ致シマシテ居ルコトハ勿論デゴザイマ  
ス、重要ナ事柄ニ付テハソレノ大藏大臣  
ノ決裁ヲ經ルコトニナツテ居リマス、尙ホ又  
損失ヲ決定イタシマス際ニハ、別ニ又勅令  
ヲ以テ損失審査委員會ト云フモノガ出來テ

居リマシテ、此議ヲ經マシテ損失ヲ決定スルコトニナリマス、併シ先程モ申シマス通りニ、未ダ期間ノ中デアリマスルノデ、財界ノ現状カラ見マシテ今直ニ損失ヲ決定シナケレバナラヌト云フ風ノ工合ニナッテ居リマセヌノデ、此方ノ委員會ハ未ダ一回モ開カレテ居リマセヌデ、損失ノ決定ヲシマス時期ニハ、ソレノ又此委員會ノ決議ヲ經ナケレバナラヌノダラウト思ヒマス、サウ云フ風ナ次第ニ監督ヲ致シテ居リマス次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) サウシマス

ト今大體大藏省ノ監督、日本銀行ノ監督ハ、特別融通ニ關係シテハ大體ノ組織ハ分リマシタガ、今ノ特別融通ノ擔保、擔保ヲ賣却シテ資金ニ換ヘテ國庫ニ返シテ行ク、サウ云フ場合ニ其價格ノ詰リ決メ方ト云フモノハ、ナカノ是ハ問題デアツテ、即チ安く賣レバソレダケ國庫ニ損ヲサセルカラシテ、今之ヲ御尋ネスルニ付テモウ少シ具體的ニ御尋ヨスルト、今假ニ日本銀行ガ數萬株ノ或會社ノ株券ヲ持ッテ居ル、ソレヲ處分スルト云フ場合ニハ、日本銀行ハモウ勝手ニ處分シテ大藏省ノ方ヘ報告スレバ、ソレデ宜イモノカ、或ハソレヲ先ヅ調査材料ヲ調ヘテ、サウシテ大藏省ニ相談ヨスル、大

藏省ノ何處ニ相談シテドウヤルト云フヤウナコトニナッテ居リマスカ、其邊ヲ一ツ承リタイ

○政府委員(大久保偵次君) 恐ラク福原男爵ノ御尋ノ中デ、特別融通ト特別融通以外ノ色ミナ場合等モゴザイマス譯デスカラシテ、ソレ等ノモノガ世間デハ一緒ニナッタリ、色ミニナッテ居ルコトデアリマスカラシテ、或ハサウ云フ風ナ點ニ付テ私ノ方デ一具體的ニ、問題ガ若シアリマスレバ、其問題ニ付テ考慮ヲ致サナケレバナリマセヌガ、概括的ノ今御尋ノヤウデゴザイマスカラ、概括的ニ申上ゲマスガ、特別融通ノ擔保ニナッテ居リマスモノハ、ソレノノ規定ガゴザイマシテ、其擔保物ノ處分等ニ付キマシテハ、一定ノ標準ガ皆ゴザイマス、擔保物ノ處分等ニ付テハ嚴重ナル始終處置監督ヲ執ッテ居リマス次第ゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 嚴重ナル監督、其嚴重ナル監督ハドウ云フ風ナ内容ニナッテ居ルノデアルカ、ソレヲモウ少シ御聽キシタイ、例ヘバ土地ナラ土地、株券ナラ株券ガアル、ソレヲ假ニ貸出價格以上ニ賣ル場合ニ、是ハ無論差支ナイ、貸出價格ヨリモ安く處分シナケレバナラヌ場

合、其時ニ持ッテ行ッテ、大藏省ニ無論其相談ニ行ク、行カレタ時ニ大藏省デハドウ云フ風ニ之ヲ今監督シテ居ラレルカ、ソレガソレデ宜シイカト云フ……許可ヲ與ヘルノダツタラ許可ヲ與ヘルコトデナシニ、唯抛リッ放シニ置クノデアルカナイカ、嚴重ニ監督シテ居ラレルト云フコトハ言フ迄モナク今シテ居ラレル、私共ハソレヲシテ居ラレヌト云フ疑ヲ持ッテ居ルノデハナイ、又今御尋ネスルノハ其過去ニアルモノヲ彼此レ私共言フノデハナイ、將來ニ斯ウ云フコトガナイヤウニ、一ツ出來ルダケナイヤウニシテ貰ヒタイ、其爲ニハ或監督ノ規定ノ上ニ於テ、其善意ノ缺陷ガアルノデハナイカト云フヤウナ氣ガスル、ソレハ實ハ心配デアルカモ知レマセスケレドモ、唯私ノ杞憂カモ知レマセスケレドモ、ソレデモウ少シ其内容ヲ承リタイ、尤モ是ハ特別融通ニ關係シタ問題ダケデ、一般ノ問題ハ別デス、特別融通ニ關係シタコトデスカラ、特別融通ノ擔保物件ヲ處分スル場合……

○政府委員(大久保偵次君) 嚴重ニ監督シテ居ルノハドウ云フ風ナ方法デ監督シテ居ルカ、斯ウ云フヤウナ御趣旨デアリマスルガ、例ヘバ有價證券ニ付キマシテハ、ソレゾレノ時價ガアルモノニ付キマシテハ、是

亦時價ヲ換算イタシマシテ、時價ナキモノニ付キマシテハソレノ、地方ナラバ地方株ニソレノ又相場ト云フモノガアリマス、其地方ニ依ッテ精査イタシマスレバ、取引ヲ今マデ幾ラデ行ツタカ、又其會社ノ收益狀態、其收益狀態等ニ付キマシテモ收益ノ歩合カラ計算スルノ場合モアリマス、又其會社ノ資産構成ノ上カラ見ル場合モアリマス、ソレ等ノ表ヲ色ミ取リマシテ、其表ニ依リマシテ、無論是ハ當業者、當事者ニ於テモ隨分調べタモノヲ出シマス、ソレ等ノ調べヲ見マシテ、是デ以テ大體妥當ナリト云フ標準ヲ見マシテ、差支ガナイ限リニ於テ之ヲ認メテヤル、斯ウ云フ風ナ形ニナッテ居リマス次第デアリマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) サウ致シマス

ト云フト、若シ日本銀行デ或株ヲ處分シテ、其處分ノ値ガ假ニ不當デアツタ場合ニ國庫ニソレダケ損失ガ掛カッタ場合ニハ、ソレハ日本銀行ノ責任デハナクシテ矢張り大藏省ノ責任ニナルノデスカ

○政府委員(大久保偵次君) 特別ニ關スル限リニ於キマシテハ、大藏省ノ責任ト云ツテ、今ノ擔保ヲ取ツトカ取ラヌトカ云フコトニ關シテ責任ヲ負フ譯ニハ行キマセスケレドモ、監督ノ上ニハ大藏省ガソレノ指圖

ト云フコトニ關シテ、大藏省ノ責任ト云ツテ、今ノ擔保ヲ取ツトカ取ラヌトカ云フコトニ關シテ責任ヲ負フ譯ニハ行キマセスケレドモ、監督ノ上ニハ大藏省ガソレノ指圖

ヲ致シマシタ分ニ付テハ、無論大藏省ガソレダケノ責任ノアルコトダラウト思ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 特融ノ其貸出ノ時ニハ委員會ガアツテ、ソレニ關シテ

委員會ガアツテ、ソレデ決メラレル、ソレカラシテ其損失ヲ計算スル場合ニハ委員會ガアツテ、マダ其時期デナイカラシテマダ開カヌ、サウスルト損失ヲ起ス、マア是ハ損失ニナラナケレバ結構ダケレドモ、損失ニナルト云フナラバ、幾ラノ損失ニナルカ、サウスルト損失ニナル其土地ヲ……擔保物件ヲ處分シテ行ク其コトニ付テ、マルツキリ委員會モ何ニモナイ譯デスカラ、唯大藏省ノ現ニアル唯機關ヲ調ベラレテ、即チ簡單ニ言ヘバ、銀行局ヲ調ベラレテ、宜カラウ、斯ウ云フコトデアレバ、ソレヲ正式ノ手續デヤツテ居ラレルノデスカ、其邊ヲ伺ヒタイ

○政府委員(大久保偵次君) 只今ノ御話ハ擔保物ヲ處分スル時ニ、大藏省ノ銀行局ダケデ處分ラシテ居ルノカ、斯ウ云フヤウナ御趣旨デアリマスカ

○委員外議員(男爵福原俊丸君) サウデス

○政府委員(大久保偵次君) 擔保物ノ處分ニ付キマシテハ、是ハ勿論當業者ノ間ニ於テ第一ニ考ヘナケレバナラヌ問題デアリマス、ソレデ當業者デ以テソレト

ノ標準ヲ決メマシテ、其標準ニ依リマシテ或モノハ特別融通ノ審査委員會ニ掛カリマス、審査委員會ニ掛カルモノモ尙且ツ其以上ノ處分ニ付キマシテ、大藏省ノ處置ヲ必要トスルモノハ、大藏省ニ處分ヲ要求スルコトニナリマス、サウ云フ風ナ段取ヲ經マシテ、ソレトノ處置ヲ今執ツテ居ル次第デアリマス、私ノ方ノ局ノ關スル限リニ於キマシテ……又局ノ關スル限リニ於テ其處置ヲ執ツテ居ル、斯ウ云フ風ナ次第デアリマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君) サウスルトソレニ對シテ審査委員會ト云フモノガ何時デモ開カレルノデスカ、必ズ開ケルト云フ譯デヤナイ、詰リドウ云フ委員會ガアルノデス、チョット今分リマセヌ、其邊ヲモウ少シ……

○政府委員(大久保偵次君) 初メニ申上ゲマシタ通り、特別融通ノ審査委員會ト云フモノガ現在アリマス、其委員會ニ掛ケルベキモノハ斯クト云フコトガ決マツテ居リマス規則デ……其掛ケルベキモノニ關スル限リハ大體委員會ガ處置スル、大體重モノナルモノハ掛ケルト云フコトニナツテ居リマス、ソレヲ掛ケマシテモ委員會バカリデナク、更ニ又大藏大臣ノ裁決ヲ經ナケレ

バナラヌモノモアル、ソレハ大小ニ依リマシテ決マツテ居ル、サウ云フ風ナ段取デソレゾレ處置ヲ致ス、斯ウ云フ風ナコトニナツテ居マリ

○委員外議員(男爵福原俊丸君) 大體其筋ハ能ク分リマシタガ、ソレデ茲ニ抽象的ニ質問イタシマス云フト、極メテ不便デアリマスカラシテ、大體實例ヲ以テ御尋シテ見タイ、此趣旨ハ私共先程申シマシタヤウニ免ニ角厩大ナ、詰リ七億ガ五億ニナツテ居ル、三億ニナルカ、四億ニナルカ、相當ニ國庫ノ損害ニナル、此特別融通ヲシテ、即チ日本銀行ハ最大ナ注意ヲ拂ツテ、サウシテ出來ルダケ國庫ニ損ヲ掛ケナイヤウニシナケレバナラヌト云フコトハ藤原君モ言ウテ居ラレル通りニ、皆其趣旨デアラウト思ツテ居ル、ソレカラ又ソレヲ監督ラシテ居ラレル大藏省デモ最大ノ注意ヲシテ居ラレル、所デ一昨年ノ時事新報ニチョット出テ居リマスガ、昭和七年七月三十一日ニ横濱倉庫ノ……新聞ニハ日銀ト永樂土地ト出テ居リマスケレドモ、此事柄ニ對シテ私ハ彼此レ言フノデヤナイ、ソレハ大分色ミナ問題ニナツテ居ルヤウデスカラシテ、其倉庫會社ト日銀トノ間ノ内容ニ餘リ入ルコトハ私ハ好ミマセケレドモ、是デ御尋シテ見タイノ

ハ、詰リ其株ヲ詰リ七萬三千……七萬二千餘株ト云フモノヲ、横濱倉庫ノ株ヲ神田銀行ニ一株四十五圓……後ニ四圓貸シマシテ四十九圓デ融通シタ、特別融通ヲ致シマシタ、其株券ヲ永樂土地ニ日本銀行ガ賣ツタ、二十五圓デ賣ツタト云フ事實ガ茲ニアル、賣ツタアトヲ永樂土地ガ横濱倉庫ノ總テ經營スルコトニナツタ、其マア前重役ト新シイ永樂土地系ノ重役トノ間ニ係争ガアツテ、總會ガ採メテ、サウシテ非常手段デ通ツタト云フヤウナ事實ガ……記事ガ出テ居リマスケレドモ、其事柄ハ私ハ色ミナ行懸リガアレバ、サウ云フコトニモナリマセウシ、私ハ自分達ノ會社デ關係シテ居ル所デモサウ云フ風ナコトモアリマスカラ、ソナ内容ノ其問題ハ申シマセヌケレドモ、其時ニデスネ、即チ日本銀行ガ永樂土地ノ代理人ニナツテ居ル通知ガアツタ、斯ウ云フ其通知ラシテ居ル、昭和七年三月七日ニ「拜啓貴會社ノ株主タル永樂土地建物株式會社ニ對スル諸通知、催告其他ノ意思表示ハ爾今總テ同會社代理人タル日本銀行へ御發送相成度之ニ對シ應答ヲ要スル時ハ總テ同行ヨリ可致候間御承知相成度此段得貴意候也、昭和七年三月七日、株主永樂土地建物株式會社取締役山中清五郎、日本銀行營業局長司城

元義、横濱倉庫株式會社御中」ト云フ書類

ニナツテ居ル、是ハ我々ガ普通ノ常識デ考ヘ  
タ商行爲ノ委任ハ代理シテモ宜イケレド  
モ、永樂土地株式會社ニ對スル諸通知、催  
告其他ノ意思表示總テ、實際何モ彼モ細  
大洩ラサズ日本銀行ガ代理行爲ヲスルト  
云フコトニナルト云フト、新聞ニモアリ  
マスケレドモ、日本銀行條例ニ違反シ  
テ居ナイデアラウカト云フ問題ガ、

當時ノ新聞ニモ載ツテ居リマスガ、私共  
ハ今之ヲ御尋スルノハ、先程申シタヤウ  
ニ東拓ニ對シテ拓務大臣ガマルキリ……監  
督權ハ唯東拓總裁ヲ任命スル上ニ於テノミ  
アル、又内容ニ對シテモ検査ハシテ居ルケ  
レドモ、今ノ日魯漁業株、日魯漁業ノ株ヲ  
他ニ賣ルコトニ對シテハ、東拓ハ何モ監督  
官廳ノ許可ヲ受ケル必要モ何モナイ、無イ  
ニモ拘ラズ、拓務大臣ハ其時ニ事情其他ヲ  
調ベラレテ、サウシテ讓渡ヲ否認サレタト  
云フ位デアリマスカラシテ、斯ウ云フヤウ  
ナ日本銀行ノ此條例……營業條例ト云ヒマ  
スカ、法規ニ違反シテ居ルヤウナ事柄マデ  
實際ヤラレテ居ッテ、ソレデ矢張り斯ウ云フ  
問題ニ對シテハ、唯一般ノ商行爲トシテ大  
藏省ハ特ニ監督權ヲ振ハヌデ宜イモノデア  
ルカ、此處ガ御尋シテ見タイ

○政府委員(大久保偵次君) 只今福原男爵

ノ御尋ネノ横濱倉庫株式會社ト云フ特別ノ  
問題ニ付テノ御話デゴザイマシテ、事件ノ  
真相ニ付テハ男爵御自身十分御承知ナスッ  
テ居ルコトカト思ヒマスガ、念ノ爲ニ重複  
カモ知レマセヌガ、私一應此事情ヲ申上ゲ  
テ置ク方ガ、或ハ此委員會ノ上ニ於テモ宜  
イカト思ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊九君) 私ハ内情  
ノコトハ別ニ問題デハナイノデスガ、今ノ  
大藏省ト日本銀行トノ監督關係ニ付テ御尋  
スルノデス、併シ局長ノ方デ必要デアレバ  
ドウゾ御話シ下サイマシテ差支アリマセヌ  
○政府委員(大久保偵次君) 此事件ニ付キ  
マシテハ、是ハ横濱倉庫ト言ヒマスノハ、  
神田銀行ガ大部分ヲ有ッテ居ルノデアリマ  
シテ、總株數ガ七萬六千株デアリマス中  
ニ、神田銀行ガ今御話ノ特別融通ノ擔保ニ  
提供シテ居リマスモノガ七萬二千八百四十  
五株ト云フ、殆ド大部分ヲ提供イタシテ居  
リマスノデス、デ此會社ガサウ云フ風ナ關  
係ニナツテ居リマスノニ、一面神田銀行ト云  
フノハ既ニ御承知ノヤウナ事情ニナツテ居  
リマスル關係上、破産ニナツテ居ルヤウナ狀  
態デ、日本銀行ト致シマシテハ、此銀行ニ  
對スル特別融通ヲ出來ルダケ、今仰セノヤ

ウナ趣旨ニ於テ考ヘナケレバナラス、其擔  
保ノ處分等ニ付テモ十分考ヘナケレバナリ  
マセヌ、然ルニ一昨年、今ノ御話ノ七年ノ  
其頃ハ株ノ値ト云フモノモ十分デナイノデ  
ゴザイマシテ、市場ガ一般ニ不景氣ノアア  
云フ状態デゴザイマシタ、デ斯ウ云フ風ナ  
大多數ノ株ヲ所持シテ行キマスニハ、非常  
ナ苦心ヲ致シマシタ次第デゴザイマス、出  
來ルダケ國庫ニ對スル損失モ輕カラシメ、  
損失モ少クシナケレバナラス、無イヤウニ  
シナケレバナラス、然ルニ時勢ハ大變ニ惡  
イト云フコトデアアルシ、偶、此會社モ神田  
銀行ハアア云フ風ナ關係ニナツテ居リマス  
ガ爲ニ、非常ニ會社自身モ迷惑ヲ被ッテ居リ  
マス事情ガアリマス、デサウ云フ風ナ事情  
ニアリマシタ時ニ、日本銀行ト致シマシテ  
ハ國家ノ爲ニモ亦自分ノ銀行ノ仕事ノ上カ  
ラモ、之ヲ出來ルダケ有利適正ニ處置シテ  
行カナケレバナラス、其關係カラ致シマシ  
テ、此會社ノ實情ヲ見テ見マスト云フト、  
會社ノ内部ノ事情ニ付テハ非常ニ整頓ヲシ  
ナケレバナラス時期デアアルニ拘ラズ、會社  
ノ實情ガソレニ副ハナイモノガ隨分アリマ  
スノデス、其株ノ例ヘバ株主總會ヲ開イテ  
配當ヲシナケレバナラストカ、其他色ミナ  
重役ノ間ニ於テ致シマス事柄ガデス、此

擔保權ヲ保全スル上ニ於テ甚ダ不適當ナモ  
ノガアルト云フコトヲ認メマシタ次第ナノ  
デアリマス、サラバト言ッテ今直ニ其株ヲ處  
分スルト云フ風ナコトモ、其時機ト云フコ  
トモ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレ等ノ事情  
ヨリ致シマシテ、日本銀行トシテハ色々法律  
上ノ手續手段等モ考ヘマシテ、此會社ノ株ヲ信  
託處分ヲ致シマシタノデ、直ニ之ヲ終局的ノ  
處分ヲ致シタノデヤゴザイマセヌ、信託處分  
ヲ致シマシタノデアリマス、ソレガ今仰セノ  
永樂土地ノ方ニ信託處分ヲ致シマシタノデ  
アリマス、ソレデ適當ノ機會ガ來タナラ  
バ、其時ニナツテ賣ラウ、出來ルダケ公正ナ  
値段デ、出來ルダケノ國家ニ對スル義務モ  
果シタイト、斯ウ云フヤウナ一念カラ出發  
シマシタル法律上ノ研究ノ結果ナノデアリ  
マス、其信託處分ノ結果、日本銀行ト致シ  
マシテハ損益ヲ考ヘテノ上ナノデアリマ  
ス、其會社ニ於キマシテ實際ノ責任ニ付テ、  
信託者ト云フ者ノ全責任ヲ負ハセルト云フ  
コトガ出來ナイト見マシテ、自ラ矢面ニ立  
ツ所ノ責任ヲ執リマシタ譯デアリマス、サ  
ウ云フ風ナ事情デ、信託ノ取引ト云フモノ  
ハ成立チマシタ、御承知ノ通り非常ニ争ヒ  
ラシマシテ、遂ニ是ハ裁判上ノ問題ニモナ  
リマシテ、度々新聞ニモ載セラレマシタヤ

ウナ趣旨ニ於テ考ヘナケレバナラス、其擔  
保ノ處分等ニ付テモ十分考ヘナケレバナリ  
マセヌ、然ルニ一昨年、今ノ御話ノ七年ノ  
其頃ハ株ノ値ト云フモノモ十分デナイノデ  
ゴザイマシテ、市場ガ一般ニ不景氣ノアア  
云フ状態デゴザイマシタ、デ斯ウ云フ風ナ  
大多數ノ株ヲ所持シテ行キマスニハ、非常  
ナ苦心ヲ致シマシタ次第デゴザイマス、出  
來ルダケ國庫ニ對スル損失モ輕カラシメ、  
損失モ少クシナケレバナラス、無イヤウニ  
シナケレバナラス、然ルニ時勢ハ大變ニ惡  
イト云フコトデアアルシ、偶、此會社モ神田  
銀行ハアア云フ風ナ關係ニナツテ居リマス  
ガ爲ニ、非常ニ會社自身モ迷惑ヲ被ッテ居リ  
マス事情ガアリマス、デサウ云フ風ナ事情  
ニアリマシタ時ニ、日本銀行ト致シマシテ  
ハ國家ノ爲ニモ亦自分ノ銀行ノ仕事ノ上カ  
ラモ、之ヲ出來ルダケ有利適正ニ處置シテ  
行カナケレバナラス、其關係カラ致シマシ  
テ、此會社ノ實情ヲ見テ見マスト云フト、  
會社ノ内部ノ事情ニ付テハ非常ニ整頓ヲシ  
ナケレバナラス時期デアアルニ拘ラズ、會社  
ノ實情ガソレニ副ハナイモノガ隨分アリマ  
スノデス、其株ノ例ヘバ株主總會ヲ開イテ  
配當ヲシナケレバナラストカ、其他色ミナ  
重役ノ間ニ於テ致シマス事柄ガデス、此

擔保權ヲ保全スル上ニ於テ甚ダ不適當ナモ  
ノガアルト云フコトヲ認メマシタ次第ナノ  
デアリマス、サラバト言ッテ今直ニ其株ヲ處  
分スルト云フ風ナコトモ、其時機ト云フコ  
トモ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレ等ノ事情  
ヨリ致シマシテ、日本銀行トシテハ色々法律  
上ノ手續手段等モ考ヘマシテ、此會社ノ株ヲ信  
託處分ヲ致シマシタノデ、直ニ之ヲ終局的ノ  
處分ヲ致シタノデヤゴザイマセヌ、信託處分  
ヲ致シマシタノデアリマス、ソレガ今仰セノ  
永樂土地ノ方ニ信託處分ヲ致シマシタノデ  
アリマス、ソレデ適當ノ機會ガ來タナラ  
バ、其時ニナツテ賣ラウ、出來ルダケ公正ナ  
値段デ、出來ルダケノ國家ニ對スル義務モ  
果シタイト、斯ウ云フヤウナ一念カラ出發  
シマシタル法律上ノ研究ノ結果ナノデアリ  
マス、其信託處分ノ結果、日本銀行ト致シ  
マシテハ損益ヲ考ヘテノ上ナノデアリマ  
ス、其會社ニ於キマシテ實際ノ責任ニ付テ、  
信託者ト云フ者ノ全責任ヲ負ハセルト云フ  
コトガ出來ナイト見マシテ、自ラ矢面ニ立  
ツ所ノ責任ヲ執リマシタ譯デアリマス、サ  
ウ云フ風ナ事情デ、信託ノ取引ト云フモノ  
ハ成立チマシタ、御承知ノ通り非常ニ争ヒ  
ラシマシテ、遂ニ是ハ裁判上ノ問題ニモナ  
リマシテ、度々新聞ニモ載セラレマシタヤ

擔保權ヲ保全スル上ニ於テ甚ダ不適當ナモ  
ノガアルト云フコトヲ認メマシタ次第ナノ  
デアリマス、サラバト言ッテ今直ニ其株ヲ處  
分スルト云フ風ナコトモ、其時機ト云フコ  
トモ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレ等ノ事情  
ヨリ致シマシテ、日本銀行トシテハ色々法律  
上ノ手續手段等モ考ヘマシテ、此會社ノ株ヲ信  
託處分ヲ致シマシタノデ、直ニ之ヲ終局的ノ  
處分ヲ致シタノデヤゴザイマセヌ、信託處分  
ヲ致シマシタノデアリマス、ソレガ今仰セノ  
永樂土地ノ方ニ信託處分ヲ致シマシタノデ  
アリマス、ソレデ適當ノ機會ガ來タナラ  
バ、其時ニナツテ賣ラウ、出來ルダケ公正ナ  
値段デ、出來ルダケノ國家ニ對スル義務モ  
果シタイト、斯ウ云フヤウナ一念カラ出發  
シマシタル法律上ノ研究ノ結果ナノデアリ  
マス、其信託處分ノ結果、日本銀行ト致シ  
マシテハ損益ヲ考ヘテノ上ナノデアリマ  
ス、其會社ニ於キマシテ實際ノ責任ニ付テ、  
信託者ト云フ者ノ全責任ヲ負ハセルト云フ  
コトガ出來ナイト見マシテ、自ラ矢面ニ立  
ツ所ノ責任ヲ執リマシタ譯デアリマス、サ  
ウ云フ風ナ事情デ、信託ノ取引ト云フモノ  
ハ成立チマシタ、御承知ノ通り非常ニ争ヒ  
ラシマシテ、遂ニ是ハ裁判上ノ問題ニモナ  
リマシテ、度々新聞ニモ載セラレマシタヤ

擔保權ヲ保全スル上ニ於テ甚ダ不適當ナモ  
ノガアルト云フコトヲ認メマシタ次第ナノ  
デアリマス、サラバト言ッテ今直ニ其株ヲ處  
分スルト云フ風ナコトモ、其時機ト云フコ  
トモ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレ等ノ事情  
ヨリ致シマシテ、日本銀行トシテハ色々法律  
上ノ手續手段等モ考ヘマシテ、此會社ノ株ヲ信  
託處分ヲ致シマシタノデ、直ニ之ヲ終局的ノ  
處分ヲ致シタノデヤゴザイマセヌ、信託處分  
ヲ致シマシタノデアリマス、ソレガ今仰セノ  
永樂土地ノ方ニ信託處分ヲ致シマシタノデ  
アリマス、ソレデ適當ノ機會ガ來タナラ  
バ、其時ニナツテ賣ラウ、出來ルダケ公正ナ  
値段デ、出來ルダケノ國家ニ對スル義務モ  
果シタイト、斯ウ云フヤウナ一念カラ出發  
シマシタル法律上ノ研究ノ結果ナノデアリ  
マス、其信託處分ノ結果、日本銀行ト致シ  
マシテハ損益ヲ考ヘテノ上ナノデアリマ  
ス、其會社ニ於キマシテ實際ノ責任ニ付テ、  
信託者ト云フ者ノ全責任ヲ負ハセルト云フ  
コトガ出來ナイト見マシテ、自ラ矢面ニ立  
ツ所ノ責任ヲ執リマシタ譯デアリマス、サ  
ウ云フ風ナ事情デ、信託ノ取引ト云フモノ  
ハ成立チマシタ、御承知ノ通り非常ニ争ヒ  
ラシマシテ、遂ニ是ハ裁判上ノ問題ニモナ  
リマシテ、度々新聞ニモ載セラレマシタヤ

擔保權ヲ保全スル上ニ於テ甚ダ不適當ナモ  
ノガアルト云フコトヲ認メマシタ次第ナノ  
デアリマス、サラバト言ッテ今直ニ其株ヲ處  
分スルト云フ風ナコトモ、其時機ト云フコ  
トモ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレ等ノ事情  
ヨリ致シマシテ、日本銀行トシテハ色々法律  
上ノ手續手段等モ考ヘマシテ、此會社ノ株ヲ信  
託處分ヲ致シマシタノデ、直ニ之ヲ終局的ノ  
處分ヲ致シタノデヤゴザイマセヌ、信託處分  
ヲ致シマシタノデアリマス、ソレガ今仰セノ  
永樂土地ノ方ニ信託處分ヲ致シマシタノデ  
アリマス、ソレデ適當ノ機會ガ來タナラ  
バ、其時ニナツテ賣ラウ、出來ルダケ公正ナ  
値段デ、出來ルダケノ國家ニ對スル義務モ  
果シタイト、斯ウ云フヤウナ一念カラ出發  
シマシタル法律上ノ研究ノ結果ナノデアリ  
マス、其信託處分ノ結果、日本銀行ト致シ  
マシテハ損益ヲ考ヘテノ上ナノデアリマ  
ス、其會社ニ於キマシテ實際ノ責任ニ付テ、  
信託者ト云フ者ノ全責任ヲ負ハセルト云フ  
コトガ出來ナイト見マシテ、自ラ矢面ニ立  
ツ所ノ責任ヲ執リマシタ譯デアリマス、サ  
ウ云フ風ナ事情デ、信託ノ取引ト云フモノ  
ハ成立チマシタ、御承知ノ通り非常ニ争ヒ  
ラシマシテ、遂ニ是ハ裁判上ノ問題ニモナ  
リマシテ、度々新聞ニモ載セラレマシタヤ

擔保權ヲ保全スル上ニ於テ甚ダ不適當ナモ  
ノガアルト云フコトヲ認メマシタ次第ナノ  
デアリマス、サラバト言ッテ今直ニ其株ヲ處  
分スルト云フ風ナコトモ、其時機ト云フコ  
トモ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレ等ノ事情  
ヨリ致シマシテ、日本銀行トシテハ色々法律  
上ノ手續手段等モ考ヘマシテ、此會社ノ株ヲ信  
託處分ヲ致シマシタノデ、直ニ之ヲ終局的ノ  
處分ヲ致シタノデヤゴザイマセヌ、信託處分  
ヲ致シマシタノデアリマス、ソレガ今仰セノ  
永樂土地ノ方ニ信託處分ヲ致シマシタノデ  
アリマス、ソレデ適當ノ機會ガ來タナラ  
バ、其時ニナツテ賣ラウ、出來ルダケ公正ナ  
値段デ、出來ルダケノ國家ニ對スル義務モ  
果シタイト、斯ウ云フヤウナ一念カラ出發  
シマシタル法律上ノ研究ノ結果ナノデアリ  
マス、其信託處分ノ結果、日本銀行ト致シ  
マシテハ損益ヲ考ヘテノ上ナノデアリマ  
ス、其會社ニ於キマシテ實際ノ責任ニ付テ、  
信託者ト云フ者ノ全責任ヲ負ハセルト云フ  
コトガ出來ナイト見マシテ、自ラ矢面ニ立  
ツ所ノ責任ヲ執リマシタ譯デアリマス、サ  
ウ云フ風ナ事情デ、信託ノ取引ト云フモノ  
ハ成立チマシタ、御承知ノ通り非常ニ争ヒ  
ラシマシテ、遂ニ是ハ裁判上ノ問題ニモナ  
リマシテ、度々新聞ニモ載セラレマシタヤ

ウナ次第デアリマスガ、尙ホソコニ一言附加ヘテ置キタイコトハ元々其株ヲ持チタイト云フ其神田銀行側デハデスネ、其方ニ付キマシテモ公正ナ値段デ來ルナラバ、其方ニモ賣ラウト云フコトヲ約束イタシマシテ、最初ハ七年ノ十一月デゴザイマシタカ期限ヲ設ケマシテ、其次ニ更ニ八年ノ三月マデデアツタカト記憶イタシテ居リマスガ、二回期限ヲ延バシマシテ、其機會ヲ失ハセナイデ、出來ルダケ有利ナ處置ヲ執ラセルト云フノデ、日本銀行ト致シマシテハ斯ウ云フ處置ヲ執リマシタノデアリマス、ソレ等ノ權利保全ヲ全ウスルコトガ出來マシテ、其間ニ訴訟事件モ長イ間ニ漸ク解決イタシマシテ、遂ニ其與ヘラレタル其二回ノ期限ノ八年ノ三月迄デスカ延バシマシタコトモ、實行スルコトハ出來マセヌデシタガ、銀行側トシテサウ云フ風ナ「チャンス」ヲ與ヘルト云フコトヲヤリマシタ次第デスケレドモ、其點ハ出來ルダケ處分ノ上ニモ、即チ國家ニ損失ヲ與ヘナイト共ニ、其株ヲ持ッテ居ル人達ノ利害ヲモ考慮シマシタ結果ナノデゴザイマス、終ニ此問題ガデス、遂ニ好イ時機ガ來マシテ處分スルヤウナ次第ニナリマシテ、相當ナ値段ヲ以テ處分イタシマシテ、其點ガ付イタ譯デアリマス、只今仰セノ

日本銀行條例ニ違反シテ居ルノデハナイカドウカト云フ事柄ニナリマシテハ、是ハ擔保物ノ關係カラ來マス事柄ハ、日本銀行トシテハ決シテ法律違反デヤアリマセヌ、況ヤ特別融通法ニ依リマシテ日本銀行ハ各種ノ其仕事ヲスルヤウニ、法律デ以テ言ヒ付ケテアリマス次第デスカラ、其仕事ノ結果カラ生ジマシタ其擔保保全行爲ノ措置ハ、當然日本銀行トシテハ致サナケレバナラヌ筋合デアルト、斯ウ我々ハ見テ居リマスノデ、其點ハ何等法律上違反トカ何トカ云フ問題デハナク、寧ロ擔保保全ニ對シテハ日本銀行ハ處置シナケレバナラヌ筋合デアルト斯ウ我々ハ見テ居ル次第デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

第三ニ、諸工業會社ノ株主タルハ勿論直接間接ヲ問ハズ工業ニ關係スルコトガ出來ヌコトニナツテ居ル、ケレドモ是ハ特別融通ニ對シテハ皆サウ言ヘバ第十二條ノ第三ノ條項ト云フモノガ取除ケラレテ居ル譯デスガ、ソレガ特別融通ニ關係シタ日本銀行色ミナ取扱ノ法規ヲ見テモソナコトハ出テ居ラヌ、ソレデ私共ハ此問題ニハ、固クナラズニ一ツ當局ヲ攻撃スルノデヤナイノデスカラ、御聽キヲ願ヒタイト思フノデスガ、實ハ信託ト云フコトハ今日聽キマシタガ、私ノ方デ考ヘテ居ッタノハ一商店ヲ通ジテ永樂土地ニ賣ッタト云フコトニナルト、總テサウ云フコトガ起ッテ來ル、今ノ信託デヤラレタトスルナラバソレハ私共ハ御苦心ノ點ハ一層分リマスガ、併シ矢張り日本銀行ノ法規ノ第十二條ニサウ云フコトガ書イテアル一方、特別融通ノ關係デ以テソレニ附帯シテ日本銀行ニ法規ガアリマス、ソレヲ見テモ、第三ノ條項ハ差支ナイト云フコトハ今持ッテハ居ラヌガ出テ居ラナイ、是ナドハ今言ッテヤウニ日本銀行ニ對スル色ミナ疑惑ノ起ル大キナ問題グラウト思フ、世間デハ永樂土地ハ株ヲ賣ッテシマッタ、サウシテ永樂土地ノ方カラ重役ヲ入レタ、入レタ時ニハ騒動ナドアツテ、強制執行迄シテ入レタ、サウシ

テ又日本銀行ノ第十二條ノ第三ノ條項ノ違反シテ居ルヤウナ行爲ヲヤツテ居ルト云フコトハ、素人デモ考ヘルト直グ疑惑ガ出テモ已ムヲ得ヌト思ヒマス、ソレデスカラ特ニ私ハ何カ實例ヲ以テ御話ニナラヌトイカヌカラ斯ウ云フ問題ヲ出シタノデ、日本銀行ト倉庫會社トノ爭議ノ色ミナ問題ガ今アリマスカラシテ、ソコヘ入り込ムコトハイヤデスケレドモ、其點モウ一ツ御意見ヲ聽キタイ

○政府委員(大久保偵次君) 今仰セノヤウナ條例ハゴザイマスガ、例ヘバ其中ニモ不動産ヲ取得スルコトハ出來ナイト云フコトガ條例ニアツタト記憶シテ居リマスガ、此特融ニ關スル仕事ハ其進行次第ニ依ッテハ、サウ云フヤウナコトモ已ムヲ得ナイ結果ニナルノデアリマシテ、單リ御舉ゲニナッタヤウナ條例バカリデヤナイト思ヒマス、日本銀行トシテハ此法律ノ結果擔保保全並ニ法律ノ趣旨ヲ徹底シマス上ニモ已ムヲ得ナイ結果ニナリマスノデ、日本銀行條例ノ、今仰セニナリマシタ事柄ト特別融通ニ依ッテ、生ジテ來マシタ日本銀行ノ義務ノ履行トハ、法律ガ特ニ出テ居リマス關係カラ我々ハ當然ノ措置ダト解釋シテ居リマス次第デアリマス、其點ハ少シモ法律ノ上ニ差障リナイ



ト斯ウ御了解ヲ願ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君)

大體サウ

デアルト思ヒマスガ、サウ云フ御考デ無論  
ヤラレト思ヒマスガ、併ナガラ何モソコ  
ニ規定ガナイトスレバ矢張り今申上ゲタヤ  
ウニ特殊ノ場合ニハ日本銀行ニ總テノ斯ウ  
云フ營業ニ關スルコトニ關係サシテモ宜シ  
イト云フコトヲ、マア許スト云フノハ、矢  
張りハ大藏省ノ審査委員會ニ御掛ケニナッ  
テ決メラレルノデスカ、サウ云フ場合ニハ  
當然許スノダト云フ風ニ御考ヘニナッテ居  
リマスカ、大事ナ所ダラウト思ヒマスノ  
デ……

○政府委員(大久保偵次君)

今ノ法律ノ方

ノ解釋ハ仰セノヤウニ擔保物其他條件ヲスッ  
ト御覽ニナリマスト皆違ッテ居リマス、特別  
融通ノ法規ガアリマシテ……終ヒノ方ニ御  
話ニナルヤウナ擔保ヲ行使スル所マデハ書  
イテ居リマセヌケレドモ、取り得ル場合ニ  
ハ特別融通ノ法律ノ中ニ其規定ガゴザイマ  
スノデ、普通銀行條例ニ於テハ取ルベカラ  
ザルモノモ取ッテ居リマス、是ハ法律ガ許シ  
テ居リマス、法律ガサウナッテ居リマスカラ  
是ハ餘儀ナイコトデアラウト思ヒマス、其  
結果擔保物ノ保全ヲシナケレバナラヌト云  
フコトハ當然デアリマシテ、私ハ敢テ法律

ノ規定ヲ俟タナイ、斯ウ見テ居リマス、其

解釋ニ基イテ致シテ居ルコトデスカラ左様

御承知ヲ願ヒタウゴザイマス、最後ノ御尋  
ノ斯ウ云フ風ナ意味ノ場合ニ於キマシテ、  
是ハ審査委員會ニ掛ッタカドウカト云フ御  
話デアリマス、是ハ掛ッテ居リマス、左様御  
承知ヲ願ヒマス

○委員長(侯爵細川護立君)

福原男爵ハマ

ダ長イノデスカ

○委員外議員(男爵福原俊丸君)

マダアリ

マス、今ノ御話デ無論特融ノ爲ニハ日本銀  
行條例デハ禁ゼラレテ居ル擔保物件ヲ取ッテ  
居ル、是ハサウ云フ風ニチヤント條例決ッテ  
居ル、特融ニ關係シタ法規決ッテ居ル、其  
擔保物件ノ爲ニ其事業ノ經營ニマデモ入ッ  
テ日本銀行ガヤルト云フコトハ、例ヘバ横  
濱倉庫ノ株券ヲ擔保ニ取ッタ、是ハ特別融通  
デ取ッタノハ差支ナイガ、ソレヲ保全スル爲  
ニ横濱倉庫會社ト云フモノニ日本銀行ガ踏  
込ンデ行ッテ經營スルト云フコトハ、是ハ今  
言ッタ特融ニ關係シタ法規ニハ出テ居ラヌ  
ヤウニ思ヒマスガ、サウ云フ法規ニ出テ居  
ラヌケレドモ、ソレハ審査委員會ニ掛ケサ  
ヘスレバヤレルト云フ風ニナッテ居ルナラ  
バソレデ已ムヲ得マセヌガ、是カラデモサ  
ウ云フコトガ度々起ルト思ヒマスガ……

○政府委員(大久保偵次君)

只今ノ御話ハ

ハッキリ分リマセヌガ、經營ヲスルト云フノ  
ハドウ云フコトデセウカ、私ノ方デハ擔保  
ノ保全ニ關スル限リニ於テ擔保保全處分ヲ  
シナケレバナラヌカラ、株ト云フモノガ擔  
保ニナッテ居リマスカラ、其保全處分ハ當然  
ヤラナケレバナリマセヌ、其擔保保全處分  
ニ關スル限リニ於テハ日本銀行特別融合法  
ニ許シテ居ルト解釋シテ居リマス、今ノ御  
話ノ進ンデ倉庫業ノ經營ヲスルト云フコト  
ハ、是ト關係ナシニ日本銀行ハサウ云フヤ  
ウナ切ッ掛ケガアルニ從ッテ、ズン／＼倉庫業  
デモ何デモヤレルカト云フヤウナ御趣旨デ  
アルト、私ハソレハ出來ナイダラウト思ヒ  
マスガ、唯擔保保全處分ニ關スル事柄ニ付  
テ、而モ日本銀行トシテハ今仰セノ實例ニ  
付キマシテハ、日本銀行ガ自ラ倉庫會社ノ  
經營ヲ致シタノデハゴザイマセヌノデ、モ  
ウ既ニ是ハ御承知デアリマセウガ、擔保保  
全ニ關スル範圍内ダケシカ致シテ居リマセ  
ヌ、其點ハドウカ誤解ノナイヤウニ御願ヒ  
致シタイト思ヒマス

○委員外議員(男爵福原俊丸君)

今ノ擔保

保全ノ爲ニ、詰リ少シ則ヲ超エテ居ルヤウ  
ニ思ヒマス、ト云フノハ今讀上ゲマシタ永  
樂土地ノ代理人ニナッテ居ル、其他詰リ諸通

知、催告其他ノ意思表示ハ、其處マデ總テ

ヲ細示シテ居ル、簡單ニ矢張り日本銀行ガ  
横濱倉庫ノ經營、永樂土地ノ代理ヲシテ經  
營シテ居ルト云フヤウナ形ニ此文章ハ讀メ  
ル、是ハ餘リ過ギチヤ居ラヌカト思フ、之  
ヲ見ルト云フト……其點ヲ私ハ特ニ伺ヒタ  
イノデアリマス

○政府委員(大久保偵次君)

大藏省ト致シ

マシテハ、其今御話ニナリマシタ點ハ、擔  
保ノ保全行爲ノ範圍内ニ於テ致シマシタ事  
柄デアリマシテ、擔保ノ保全行爲ト云フ事  
柄ガ、ドノ點マデ行クカト云フ具體的ノ問  
題ニナリマス、ソレ／＼ノ場合ニ於テ決  
定シナケレバナラヌト思ヒマス、日本銀行  
ト致シマシテモ、ソレヲ決定イタシマスニ  
ハ、色々ナ法律上ノ研究ヲ致シテ居リマス、  
大藏省トシテモソレ／＼ノ又手續ヲ致シ  
マス、擔保ノ保全行爲ノ則ヲ超エテ居ルト  
ハ考ヘテ居リマセヌ、其範圍内ニ於テ致シ、  
又我々モ致サレタト考ヘテ居リマス、斯ウ云  
フヤウナ意味ニ御了解ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○委員外議員(男爵福原俊丸君) モウ一ツ  
別ナ問題デスカ、之ニ引續イテ先程斯  
ウ云フ風ニ擔保ノ保全ニ對シテ日本銀行ナ  
リ大藏省當局ガ心配サレタ結果、今日ニ  
於テハ本當ニソレ等ノ點ガ處分サレタ、ソ

レハ私承ッテ居ルノハ、昨年ノ九月ニ二十八圓五十錢デ或財閥ニ賣ラレタ、所ガ其永樂土地ニ持ッテ行ッテ、私等ハ賣ッタト聞イテ居リマスケレドモ、僅カ二十五圓デ其時ニ

永樂土地ニ渡シテ居ル、サウシテ永樂土地ハ矢張り二十五圓デ永樂土地ハ戻シテ、二十八圓五十錢、三圓五十錢ト云フモノハ、結局途中デ消エテ居ルト云フヤウナ話ヲ聞

クノデスガ、ソレハ今二十八圓五十錢デ買ッテ其金ハ、日本銀行ノ方ニ矢張り全部入ッテ、ソレデ二十八圓五十錢、或ハソレカラ

手數料ヲ引イタダケノモノガ、此神田銀行ニ對スル七萬二千何株、横濱倉庫株ノ七萬二千餘株ノ處分ヲサレテ居ルモノデアリマ

スカ、其點ヲ一ツ伺ヒタイ  
**○政府委員(大久保偵次君)** 今處分ノ結果ニ付テ、御話ノ通りノ金額デ處分イタサレ

マシテ、先程カラ申シマスル通り永樂土地ト云ヒマスルノハ、擔保保全ノ爲ニ信託ノ意味ヲ以テ處置シマシタ譯デスカラ、之ニ對シテ永樂土地ハ一錢一厘ノ儲ヲ致スベキ

筋デアリマセヌシ、又永樂土地ニ損ヲ掛ケル趣旨デモアリマセヌ、其處ハ徹底サセサヘスレバ宜シイノデアリマスカラ、今仰セノ株ハ二十八圓五十錢ニ賣リマシテ、其通りニ日本銀行ハ處置

イタシテ居リマス、其點ニ付テハ途中デドウ斯ウト云フヤウナコトハ少シモゴザイマセヌ、完全ニ處理サレテ居リマスカラ

○委員外議員(男爵福原俊九君) サウ致シマス、今ノ七萬二千八百四十株ノ一株ニ十八圓五十錢デ計算サレテ、ソレガ國庫ニ

○政府委員(大久保偵次君) 大體ソレト同ジコトト存ジマスガ、唯數字等ニ付キマシテ多少私共ノ調ベヲ有ッテ居リマスガ、今ノ

變更イタシテ居ルヤウナ事情ガアルヤウデス、併シ是ハ皆例ヘバ何人カノ名義ニスル爲ニ……信託トシマス……重役ヲ出スト

云フコトニナツテ居リマスカラ、計算ノ立前ハ違ッテ居リマスガ、大體的ニ申シマスレバ、皆信託ノ行爲デゴザイマスカラシテ、

○委員外議員(男爵福原俊九君) 今内容ニ付テ詳シク御話ヲ承リマシテ、私ノ其點ニ對スル疑ハ晴レマシタ、詰リ所謂世間ニ言ッテ居

ルノハ永樂土地ニ二十五萬圓デ賣ッタ……ソレ

レデ前ニ賣ッタ、ソレヲ二十八圓五十錢デ今度昨年ノ九月ニ或資本家仲間ガ買ッタ時ニ永樂土地ガ二十五圓シカ取ラナイ、三圓

何ボト云フモノハ、手數料ハ幾ラカ引イテモ三圓餘ノ金ガ、即チ二十四萬圓ノ金ガ

疑惑デアアル、サウ云フ疑惑ハ相當ニ内容ヲ御話シ下サレバ分ッテ來ル、ソレデ唯何ダカ

レデ私共特ニ斯ウ云フ問題ヲ出シタ、尙ホ之ニ附加ヘテ置キタイノハ、此株ヲ處分サ

レタノハ八年ノ九月ノ初メニ處分サレタ、前後ニ三十七八圓ト云フ値ガ出テ來タ、ソ

何圓シテ居ル、私モ横濱倉庫ニ關係シテ居リマスカラ能ク知ッテ居リマスガ、是ハ昨年

ニ倉庫會社ガ大變好クナツタ、ソレデスカラ

五十二圓何ボト云フヤウナ値ガ今日出ルノハソレハ當局トシテハ分ラヌケレドモ、九月三十日ニ處分サレタ……九月ノ初ニ處分

サレタ、處分スルニハ無論一二箇月ノ前カラノ話デアッタラウト思ヒマス、二十八圓五

十錢ト云フ値ガモウ二ツノ處分ヲスルノニ十圓モ高クナルト云フヤウナ斯ウ云フコト

ハ當局トシテハ分リハシナイカ、サウスルト云フト二十八圓五十錢ニ賣ラズニモウ少

シ高ク賣ッテハドウカ、サウスレバヨリ多ク國庫ニ損失ガナイノデアルト云フヤウナ工

合ニ批評ヲサレルノハ、是ハ或意味カラ言ヘバ一面無理ノ言分デモナイノデ、是モ今

日五十圓モスルモノヲ二十五圓デ賣ッタト云フコトハ非常ニ無理デヤナイカト云フ論ハ私共ハ處分スルナリ直グソレガ十圓モ騰ルト云フコトハ當局デハ相當ニ慎重ニ御調

之ヲ監督スル大藏省トシテハサウ云フ點ニ

深甚ノ注意ヲ拂ッテ貫ヒタイト云フノ德斯

ウ實ハ問題ヲ私ハ申シタ譯デアリマス、私

トシテハソレダケデアリマス、自分ノ先ヅ

大體ノ疑ハ解ケマシタケレドモ、併シドウ

モ大藏省ガ日本銀行ヲ監督スル上ニ於テハ

何カドウモハッキリシナイカラ能ク了解出

來マセスケレドモ、マア私トシテハ質問ヲ

止メマス

○男爵長基連君 チョット此問題ニ付テ一

點伺ヒタイト思ヒマス、其信託デゴザイマ

スガ、日本銀行カラ信託サレタ會社ニ對シ

テ、何か手數料デモ御拂ヒニナルノデスカ

○政府委員(大久保偵次君) 今ノ御尋デゴ

ザイマスガ、實費ハ總テ日本銀行ガ負擔ス

ルコトニナリマス、ソレニ掛リマシタ經費

ハ……、併シ特別ノ利益ト云フモノハゴザ

イマセヌ、掛ッタ實費ハ皆支辨スルト云フコ

トニナッテ居リマス

○男爵長基連君 其實費ト云フモノハドウ

云フ經費カラ支出ナサルノデスカ、日本銀

行ノ經費カラ出ルモノデスカ

○政府委員(大久保偵次君) 擔保保存處分

ニ關スル費用ハ全部日本銀行ハ大藏省ノ許

ス

○子爵大河内輝耕君 今御話デシタガ三圓

バカリガ何處ヘ行ッタカ分ラナイト云フ福

原男爵ノ御話デシタガ、ソレハ何處ヘ行ッ

ノデスカ、大丈夫ダト云フ御話ハ聞キマシ

タガ……

○政府委員(大久保偵次君) 先程御尋ノ點

ニ付キマシテ、總テ計算ハ日本銀行ノ勘定

ニ入ッテ居リマス

○委員長(侯爵細川護立君) 此際御諮リ致

シマスガ、政府案ガ五件アリマシテ、其中

ニ未ダ説明ヲ得テ居ラヌノガアリマス、絲

價安定融資擔保生絲買収法中改正法律案、

之ヲ便宜只今説明ヲ求メタイト思ヒマスガ、

如何デアリマセウカ

〔贊成〕ト呼フ者アリ

○政府委員(津島壽一君) 絲價安定融資擔

保生絲買収法中ノ改正案ノ大體ノ趣旨ヲ説

明イタシマス、改正ノ點ハ二點ゴサイマシ

テ、第一點ハ現行絲價安定融資擔保生絲買

収法ノ第九條ニ依リマスルト云フト、同法

ニ依ッテ買入レマシタ生絲ヲ處分イタシマ

スト、其收入金ハ全部之ヲ國債元金ノ償還

ニ充ツル爲ニ國債整理基金特別會計ニ繰入

多額ノ歲入補填公債ヲ發行スルト云フヤウ

ナ状態デアリマシテ、新ニ發行スル公債ヲ

増加シナケレバナラスト云フ時機ニ當リマ

シテハ、此生絲ヲ處分イタシマシタ收入金

ノ國債整理基金繰入ハ當分停止シタイト云

フノデゴザイマス、是ハ別途提出イタシマシ

ル所ノ追加豫算ト關聯ヲ持ッタ點デ、ゴザイ

マス、第二點ハ是ハ只今既ニ御審議中ノ日

本銀行特別融通補償法律中ノ改正ト同趣旨

デゴザイマシテ、此生絲買収法中ノ定メテ

居ル所ノ交付公債ノ利率ガ五分利附ト云フ

コトヲ書イテゴザイマス、政府ハ此機會ニ

於テ此「五分利附」ト云フ字句ヲ削リマシ

テ、將來ニ於テ發行スル此交付公債ノ利率

ハ差當リ四分利ト云フ交付公債ト致シタイ

ト考ヘルノデアリマス、是ガ第二點デアリ

マシテ、即チ政府ノ公債利率ノ低下ヲ圖ル

爲ニ、改正スベキ法律ノ一ツトシテ此改正

ヲ必要トスル譯デゴザイマス、既ニ此生絲

買収法ニ依ッテ政府ノ買入レマシタ生絲代

價ノ支拂ノ爲ニ交付シマシタ公債ハ二年ニ

互ッテ相當ノ額ニ上ッテ居リマスルガ、將來

尙ホ昭和九年度カラ更ニ數年ニ互ッテ約二

千八百萬圓相當額ノ交付ヲスル必要ガアル

シテハ相當ノ金額ノ節約ナル譯デアリマ

ス、大體斯ウ云フ趣旨デ此法律案ガ提出サ

レテ居ルノデアリマス

○委員長(侯爵細川護立君) 之ニ對シテ御

質問ガゴザイマスレバ此際……

○藤原銀次郎君 此絲價安定法ヲ御發布ニ

ナリマシテ、此法律ガ通過シテ御實行ニナ

リマシテ以來、今日マデノ、我々ノ通俗ノ

言葉デ言ヘバ收支計算書、國庫ノ經濟デハ

ドウ申シテ居リマスカ知レマセヌガ、是ダ

ケ金ヲ拂ッテ、是ダケ金ヲ收入シテ居ル、尙

ホ將來是ダケノ金ヲ支出シナケレバナラ

ヌ、斯ウ云フヤウナ年々ニ大藏省ニ於テ收

支計算書ト云フモノガ作ラレテ居ルコトト

存ジマスガ、其材料ヲ頂戴イタシタイト思

ヒマス

○政府委員(津島壽一君) 材料デ差上ガマ

スルカラ、此所デ今日説明スル必要ハ……

○藤原銀次郎君 御説明ガ出來マシタラ、

御説明デ結構デアリマスガ、併シ數字ガ込

入ッテ居リマシタラ材料デ頂戴シテ……

○政府委員(津島壽一君) 數字ニ致シテ差

上ダタ方方便宜ト思ヒマスガ、只今御質問

ノ御趣旨ヲモウ少シ明確ニ承知シタ方宜

シクハナイカト思フノデアリマスガ、政府

ガ生絲ヲ買入レマシタ價格竝ニ其後處分シ

タル收入、將來此生絲ヲ賣出シテ幾ラ位收  
入ガアルカト云フ其數字ノ見込デゴザイマ  
セウカ

○藤原銀次郎君 左様デゴザイマス

○政府委員(津島壽一君) 大體ノコトダケ  
御説明申上ゲマシテ、數字ハ後代表ニ致シ

テ差上ゲマス、政府ガ買入レマシタ生絲ハ  
全體デ以テ是ハ昭和七年九月買入レマシタ數

量全體ガ九萬八千三百十俵デゴザイマス、之  
ヲ其後段々處分ヲ致シマシテ、有價ノ拂下モ

アリ、無價ノ讓渡モゴザイマス、其處分ヲ致  
シマシタ數量ノ總計ハ、大體數量ニ致シマシ

テ七百俵位ニナツテ居リマス、計數ノ細カイク  
トハ後代表上ゲマス、從テ殘額、今日保有シ

テ居リマス生絲ノ數量ハ九萬七千九十二俵  
ト云フコトニナツテ居リマス、是ハ昨年末デ

ゴザイマス、而シテ從來ハ賣却ノ實蹟ハ餘  
リ多クアリマセス、將來ニ於テハ相當高ク

出來ルダケ賣却シタイト云フ方針デ、既ニ  
昭和九年度ノ追加豫算ニ於テモ此生絲ノ賣

却代金ヲ以テ農村振興等ノ經費ニ充テ居ル  
ト云フヤウナ譯デアリマシテ、將來昭和九

年度カラ十三年度迄ニ於テハ、大體二萬二  
千二十俵バカリノ賣却ヲ豫定サレテ居リマ

ス、是ヨリ生ジマスル收入見込ハ八百四十  
萬圓ト云フモノニナツテ居リマス、此處分

ニ付キマシテハ大藏省ハ直接ニハ關係ハゴ  
ザイマセヌガ、主トシテ是ハ農林省ノ方デ  
マア實行シテ居ル譯デゴザイマシテ、餘リ  
細カイクトニナリマスルト或ハ農林省ノ當  
局ノ方カラ御説明申シタ方ガ或ハ便宜カト  
考ヘマス

○藤原銀次郎君 只今ノ御説明ニ依リマス

ト云フト九萬八千三百十俵ノ中デ、有價無  
償デ御賣リニナツタモノハ、約七百俵ト云フ

コトデゴザイマスガ、ドウゾ其御買入ニナ  
リマシタ時ノ其俵數ト、ソレカラシテ其値

段、九萬八千三百十俵ヲ買入レラレマシタ  
値段ガアリマセウト思ヒマス、ソレカラシ

テ買入レラレマシタ時ガアリマセウト思ヒ  
マス、ダカラ此數量ト値段ト云フモノト、

ソレカラ役所デ御拂下ニナリマシタノハ、  
有價ノ拂下ハ幾ラ、無價ノ拂下ハ幾ラ、ソ

レデ差引九萬七千九十二俵殘ツテ居ル、此  
殘ツテ居ル所ノ價格ガ幾ラデアルト、斯ウ云

フヤウナ工合ニ一ツ其數量ト値段ヲ出シマ  
シタモノヲ其兩方分リマサウナ材料ヲ一

ツ頂戴イタシタイト思ヒマス  
○政府委員(津島壽一君) 表ニ致シテ差上

ゲマス  
○藤原銀次郎君 ドウゾ、ソレカラ計數上  
ノコトハ其表ヲ拜見シタ上ニ又緩クリ質

問ヲ致シタイト思ヒマス、今日はハ大藏省  
ノ御管轄デナイカモ知レマセヌガ、絲價安定  
法ヲ實施イタサレマシテカラ今日マデノ經

過ヲ一ツ承ツテ、果シテ豫期ノ目的ヲ達シテ  
居ルカドウカト云フ、此法案實施後ノ實際

ノ狀況ヲ承リタイト思ヒマス、ソレカラ其  
次ニ續イテ此絲價安定ト云フコトハ、今日

米ニ續イテ我國ノ非常ナ重大ナ問題ニナ  
テ居リマシテ、今日ニ於テハ今ノ絲價ニ於

テハ到底農家が立行カナイカラシテ、此生  
絲ト云フモノノ相場ヲ安定サセルコトニ付

テ、ドウシタラ宜カラウカト云フヤウナ米  
ト共ニ非常ニ重大ナ問題ニナツテ居リマス

カラ、其問題ヲ解決スル爲ニモ必要デアリ  
マスルシ、旁、以テ今日マデノ成績ヲ十二分

ニ我ニ理解ノ行クヤウニ承ツテ、サウシ  
テ更ニ將來ノコトモ審議シ、又此法案ニ付テ

ノ審議モ致シタイト思ヒマスカラ、其點ヲ  
一ツ御説明ノ出來マス方ニ詳シク承リタイ

ト思ヒマス  
○政府委員(津島壽一君) 農林省ノ主管ノ

モノガ御説明申上ゲタ方ガ適當ダラウト  
思ヒマスカラ、今呼ビニ參ツテ居リマスカ

ラ、ソレマデドウゾ一ツ御待ヲ願ヒマス  
○藤原銀次郎君 結構デゴザイマス  
○子爵大河内輝耕君 其間ニ伺ヒマス、此

買收法案ニ依リマシテ、今マデ出マシタ公  
債ハドノ位ニナツテ居リマスカ  
○政府委員(津島壽一君) 先程説明ノ中ニ

モチヨット附加ヘタト思ヒマスルガ、今  
日マデ、即チ八年末マデニ交付イタシ

マシタル公債ハ千六百二十四萬二千圓  
デゴザイマス、而シテ此生絲ヲ買收イ

タシマシテ公債ヲ發行スル所要總額ハ  
大體四千四百四十五萬圓デゴザイマス、

從テ差引ダケガ將來此法律ガ通過イタシマ  
スト云フト、四分利ナンカノ低利ノ公債デ

以テ交付スルト云フコトニナル見込デゴザ  
イマス  
○子爵大河内輝耕君 此「第九條ノ規定ニ依

ル繰入ハ之ヲ爲サザルコトヲ得」トナツテ居  
リマスガ、今マデニ此九條ノ規定ニ依ツテ繰

入サレタ額ハ幾ラ位ニナツテ居リマスガ、又  
此法律ガ通ラナイトスレバ、ドレダケ九年

度ニ繰入シナケレバナラナイコトニナリマ  
スカ  
○政府委員(津島壽一君) 今マデ生絲ノ賣

却高ハ非常ニ少ウゴザイマス、先程申上ゲマ  
シタヤウナ次第デ、今日マデノ實績ニ於テ

ハ僅ニ金額ニ致シマシテ十萬七千圓バカリ  
現金ガ入ッタデアリマス、從テ國債整理基

金ノ繰入金額ハ十萬圓バカリデゴザイマ

ス、即ち來年度ハ、昭和九年度ニ於キマシテハ此賣却ヲ非常ニ促進イタシマシテ、サウシテ此賣却ニ相當シタモノヲ一般財源ニ充ツルト云フコトノ計畫ニナツテ居リマシテ、其豫定サレテ居ル金額ハ約百九十一萬圓、ソレダケ賣却ノ見込デアリマシテ、是ダケ減債基金ニ繰入ル必要ガナクシテ、一般ノ財源ニナツテ居リマス、斯ウ云フ見込デアリマス

○子爵大河内輝耕君 僅ノ金デスカラ大シタコトモナイヤウデスガ、是カラ出ル赤字公債ハ四分デス、ソレデ返ヘスノハ五分デスカラ拂ツテシマッタ方ガ得ニナリハシマセヌカ、拂ヒ得ルモノハ拂ツテシマッタ方ガ國家ノ爲ニ得ニナリハシマセヌカ、赤字公債ハ殖エルガ、是ハ繰入ヲヤツテ、サウシテ一方ニ赤字公債ハ赤字公債デ出シテ置イタ方ガ一分ダケ儲カルヤウニ思ヒマスガ、サウ云フコトニナリマスマイカ

○政府委員(津島壽一君) 此公債ヲ四方利ニ致シマス、金額ニ於テハ或ハ同ジカモ知レマセヌガ、赤字公債ヲ四分利デ出スト云フコトハ大シク違ハナイヤウデアリマス、唯財源ノ關係ニ於テハ之ヲ農村振興其他ノ爲ニ使フト云フ趣旨カラ減債基金ニ繰入レナイデ、一般ノ財源ニ繰入レルト云フコ

トハ、一般赤字公債ノ發行ヲ少クスル譯デアリマス、交付公債ト云フノハ正金銀行、其他ノ銀行ナリ、特定ノ人ガ當然之ヲ交付スルト云フコトヲ條件ト致シマシテ買入レタノデゴザイマスカラ、此公債ハ矢張り一般市場ニ累ヲ及ボサナイ公債トシテ交付スルト云フコトニ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 私ノ申スノハ、百九十一萬圓ト云フモノハ繰入レレバソレダケ他ニ何等カノ形ニ於テ赤字公債ガ減ラダラウト思ヒマスガ、赤字公債ハ百九十一萬圓殖ヤシテ、サウシテ繰入ヲシテ置イタ方ガ差引勘定得ニナリハシナイカ、四分ト五分デスカラサウ云フコトニナリマセヌカ

○政府委員(津島壽一君) サウ云フ計算ニハナラヌト思フノデアリマスガ……  
○子爵大河内輝耕君 チョット其點ヲモウ少シ……  
○政府委員(津島壽一君) 是ダケノ金ヲ一般會計ニ入レマス、四分利デアリマス、赤字公債發行額ハ減ラサレマス、若シ之ヲヤラナケレバ赤字公債ヲ餘計發行スル、ソレデ既發ノ公債ヲ返スト云フ問題、之ヲ償還シテ、五分利公債ヲ出シタラ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ御説ナラ何カソコニ意味ガ

アルヤウデアリマス、詰リサウ云フ趣旨デゴザイマセウカ

○子爵大河内輝耕君 サウデス

○政府委員(津島壽一君) ソレハ公債發行ノ全體ノ問題デアリマスガ、成ルベク赤字公債ヲ新規發行ト云フコトニ減ジテ、既ニ減債基金ニ繰入シマスル額モ、當分ノ中其限度ハ三分ノ一ト云フノデ停止シテ居ル譯デアリマス、アレモ矢張り赤字公債ヲ多ク出シテ從來ノ如ク減債基金ト云フモノヲ多クシテ、サウシテ公債ヲ返シテ行ツタラ宜イデヤナイカト云フ問題ト殆ト同ジ問題デヤナイカト思フノデアリマス、ソレデ一方ニ於テハ當分ノ中減債基金ノ繰入ヲ最小限度ニ致シマシテ、赤字公債ノ新規發行ヲ少クシテ居ルト云フ方針デ今日マデ參ツタノデアリマス、其趣旨カラ參リマシテ、減債基金繰入ヲ停止シテ、一般財源ニ當テ赤字公債ヲ少クスルト云フコトモ、是ハ矛盾ハシナイノミナラズ、今日ノ場合トシテハ妥當デハナイカ、斯ウ云フ譯デアリマス

○藤原銀次郎君 農林省ノ政府委員ガ御出ニナリマス前ニ、時間ガアリマスマヤウデスカラ少シ伺ヒタイノデアリマス、今ノ金利政策ノ時代ガ續キマシテ、サウシテ民間ニモ非常ニ遊資ガ溢レテ居ル、政府ノ方ノ預

金部ノ財源モ相當ニ豊富デ、公債ノ評價ト云フモノガ、何等ノ支障ガナクシテ、益、金利ガ下ツテ來テモ、公債及社債等ノ賣行ガ旺盛デアアル、漸次金利ガ引下ゲラレテ行クト云フヤウナ状態デ、非常ニ結構ナコトダト思ヒマスガ、今ノ御話ヲ承ツテ見ルト云フト、ソコニ若干ノ不安ガアルカラ成ルベク公債ヲ少クシテ行ク、僅カ何千萬圓ト云フヤウナ斯ウ云フ小サイ金額マデモ公債ノ發行ヲ減ジテ行ク、斯ウ云フヤウナ御趣意デアルトスレバ、今ノヤウニ大分金利ガ下ツテ、低金利政策ガ旨ク行ハレテ居ル時ニ、公債モ能ク賣レテ居ル時ニ、餘リ神經質ナ御考デハナイカ、モットソレトモ又今ハ大變ニ好イケレドモ、何處カ少シ不安デモアツテ、將來此金融ガ壓迫サレタリ、公債ノ發行ガ困難ニナツタリ、金利ガ上ツテ來ルト云フヤウナ、多分サウ云フヤウナ御懸念デモ御アリニナツテ居ルノデアリマス、幸ヒ其公債ノコトニ付イテノ精通ノ御方トシテ旁、承リタイト思ヒマス

○政府委員(津島壽一君) 此法案ノ趣旨ハ大キク取レバ又非常ニ大キクモ取レマスガ、併シ政府モ全體ノ公債政策ガ此百九十一萬圓ト云フモノノ爲ニ將來不安ガアルカラト云フヤウナ意味ハ全然ナイノデアリマ

ス、是ハ打碎イテ申シマス、此生絲ノ賣却ニ依ツタ金ヲ特定ノ財源ト致シマシテ農林省ニ於ケル仕事ヲスルト云フコトデアレバ、此賣却ヲ促進スルト云フ趣旨モアルノデアリマス、之ヲ一般公債ノ償還ノ財源ニ當テテ了フト云フコトデアルト、是ハ餘リ露骨ニ申上ゲルコトハ如何カト思ヒマス

神經過敏ニハ考ヘテ居ラナイノデアリマシテ、併ナガラ成ルベク赤字公債發行、新規公債發行ノ金額ハ抑制シテ行クト云フ方針ガマア現ハレタト云フコトハ差支ナイト思フノデゴザイマス

○藤原銀次郎君 能ク了解イタシマシタ、私モサウダラウト思ッテ居リマス、所デモウ

ガ、今日財源ガ非常ニ缺乏ノ時デアルカラ是ダケノ財源ヲ特定財源トシテヤルコトデアレバ、此賣却ヲ促進スルヤウナ趣旨モアリマス、是レ以上赤字公債ガ幾ラカ殖エタカラ公債ノ發行ニ對シテ非常ニ支障ガ起ルト云フヤウナ意味デ減債基金繰入レヲ中止シテ、赤字公債ノ發行ヲ成ルベク少クシヤウト云フ、サウ極端ナ考デヤッテ居ルノデハゴザイマセヌ、而シテ政府ノ赤字公債ハ御承知ノヤウニ非常ニ多クナッテ居リマス

農林省ノ今度一般會計ノ方ノ資金ニ振替ヘテ行カウ、斯ウ云フコトデ、サウシテ從ッテ生絲ヲ成タケ多クシテ、其金額ヲ多クシテ、サウシテ農林省ノ事業ヲ多クシタイ、斯ウ云フコトデアルヤウニ只今ノ御説明ヲ承リマシタガ、農林省トシテハソレハ結構ノヤウデアリマスガ、同時ニ又絲價安定法案ノ目的ノ上カラ云フト、此生絲ハ殆ド確詰、所謂確詰デアッテ賣ラナイカラシテ絲價ガ安定シテ……、此生絲ヲ賣ラナイデ居、テモ安定シテ居ナイ、今ハ御承知ノ通りニ安クナッテ、ソレガ爲ニ農民ガ非常ニ困難シテ居ル、賣ラナイデサヘモ今日ノヤウニ非常ニ安クナッテ居ルカラ、若シ今ノヤウナ御考デ之ヲ御賣リニナツタナラバ生絲ト云フモノハドウナルカ分ラヌ、ト云フ其一方ノ不安モゴザイマセヌカ、其點ハ如何デスカ

カ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

ガ、幸ニ最近ノ賣行ヲ見マスト豫期ヨリハ宜シイノデアリマス、日本銀行ニ買付ケニ

テ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

○政府委員(津島壽一君) 是ハ農林省ノ方カラ申上ゲルノガ適當ト思ヒマスガ、私共承知シテ居リマス所ニ依リマシテハ、此生絲ノ賣却ハ九年度ニ於テハ四千七百俵、百九十萬圓、一俵當リ四百圓ノ豫算ニナッテ居リマスガ、此生絲ノ賣却ハ新規ノ用途ニ當テ、竝ニ新販路ニ向ケルト云フコトニ致シマシテ、ソレ以外ノモノニ絶對ニ賣却シナイト云フ大キナ原則ヲ立テテ居リマス、從テ從來消費領域ヲ侵シテ新タナル所ノ此生絲ノ供給ヲスルト云フヤウナ方法ハ農林當局トシテハ絶對ニ執ラナイコトニナッテ居リマス、此點ハ勿論實行上ノ問題デアリマシテ、一方ニ於テ此生絲ノ問題ニ付テハ非常ニ重大ナル關心ヲ有ッテ居ル農林省ト致シマシテハ、能ク其點ニ留意シテ私ハ處分スルモノト考ヘマシテ、恐ラク其程度ニ於テ實行出來得ル分量ノ數量ガ茲ニ豫定サレテ居ルモノダト考ヘテ居リマス

○藤原銀次郎君 又農林省ノ方ヘ承リマス

○委員長(侯爵細川護立君) 御諮リ致シマスガ、大部分只今ノ絲價安定融資擔保生絲買收法中改正法律案、是ハマダ御質問ガ殘ッテ居リマスガ、外ハ殆ド濟ミマシタ、唯大正九年法律第十二號中改正法律案ハ説明ノ

ミデ質問ガ少シモアリマセヌカラ、之ヲ少シヤッテ今日ハ散會シタイト思ヒマス、之ニ付テ御質問ガアレバ此際願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ大正九年法律第十二號中改正法律案ノ御質問ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 私チヨット承リタイ、朝鮮ノ政府委員ノ御方ニ伺ヒマスガ、今度

是デ以テ酒ノ自家用ヲ御禁止ニナルトノコトデスカサウデスカ

○政府委員(林繁藏君) 大體朝鮮ニ於キマシテモ酒ノ自家用ハ整理ヲスル方針ノ下ニ從來進ンデ參リマシタ、現在ニ於キマシテ自家用ノ免許ヲ致シテ居リマスノハ一件アリマシタガ、是モ確カ期限ガ參リマシテナクナルコトニナッテ居リマス、事實上免許ヲ受取ル者ガアリマセヌノデ、今回稅率ヲ改正イタシマス際ニ併セマシテ酒稅ノ其當該規定ヲ廢止イタシタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ御方針ガ立ッテサウ云フ風ニ來テ居ルノナラ是ハ已ムヲ得マセヌケレドモ、農村ト云フモノハ御承知ノ通り金錢ニ非常ニ苦ンデ居ル所デスカ

ラ、差支ナイナラバ自家用ナンカ許シテヤッタラ宜イト思ヒマス、殊ニ朝鮮ナンカ御差支ナケレバ其方ガ宜カラウト思ヒマスガ此

正九年法律第十二號中改正法律案ハ説明ノ

ミデ質問ガ少シモアリマセヌカラ、之ヲ少シヤッテ今日ハ散會シタイト思ヒマス、之ニ付テ御質問ガアレバ此際願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ大正九年法律第十二號中改正法律案ノ御質問ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 私チヨット承リタイ、朝鮮ノ政府委員ノ御方ニ伺ヒマスガ、今度

是デ以テ酒ノ自家用ヲ御禁止ニナルトノコトデスカサウデスカ

○政府委員(林繁藏君) 大體朝鮮ニ於キマシテモ酒ノ自家用ハ整理ヲスル方針ノ下ニ從來進ンデ參リマシタ、現在ニ於キマシテ自家用ノ免許ヲ致シテ居リマスノハ一件アリマシタガ、是モ確カ期限ガ參リマシテナクナルコトニナッテ居リマス、事實上免許ヲ受取ル者ガアリマセヌノデ、今回稅率ヲ改正イタシマス際ニ併セマシテ酒稅ノ其當該規定ヲ廢止イタシタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ御方針ガ立ッテサウ云フ風ニ來テ居ルノナラ是ハ已ムヲ得マセヌケレドモ、農村ト云フモノハ御承知ノ通り金錢ニ非常ニ苦ンデ居ル所デスカ

ラ、差支ナイナラバ自家用ナンカ許シテヤッタラ宜イト思ヒマス、殊ニ朝鮮ナンカ御差支ナケレバ其方ガ宜カラウト思ヒマスガ此

正九年法律第十二號中改正法律案ハ説明ノ

ミデ質問ガ少シモアリマセヌカラ、之ヲ少シヤッテ今日ハ散會シタイト思ヒマス、之ニ付テ御質問ガアレバ此際願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ大正九年法律第十二號中改正法律案ノ御質問ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 私チヨット承リタイ、朝鮮ノ政府委員ノ御方ニ伺ヒマスガ、今度

是デ以テ酒ノ自家用ヲ御禁止ニナルトノコトデスカサウデスカ

○政府委員(林繁藏君) 大體朝鮮ニ於キマシテモ酒ノ自家用ハ整理ヲスル方針ノ下ニ從來進ンデ參リマシタ、現在ニ於キマシテ自家用ノ免許ヲ致シテ居リマスノハ一件アリマシタガ、是モ確カ期限ガ參リマシテナクナルコトニナッテ居リマス、事實上免許ヲ受取ル者ガアリマセヌノデ、今回稅率ヲ改正イタシマス際ニ併セマシテ酒稅ノ其當該規定ヲ廢止イタシタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ御方針ガ立ッテサウ云フ風ニ來テ居ルノナラ是ハ已ムヲ得マセヌケレドモ、農村ト云フモノハ御承知ノ通り金錢ニ非常ニ苦ンデ居ル所デスカ

ラ、差支ナイナラバ自家用ナンカ許シテヤッタラ宜イト思ヒマス、殊ニ朝鮮ナンカ御差支ナケレバ其方ガ宜カラウト思ヒマスガ此

正九年法律第十二號中改正法律案ハ説明ノ

ミデ質問ガ少シモアリマセヌカラ、之ヲ少シヤッテ今日ハ散會シタイト思ヒマス、之ニ付テ御質問ガアレバ此際願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ大正九年法律第十二號中改正法律案ノ御質問ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 私チヨット承リタイ、朝鮮ノ政府委員ノ御方ニ伺ヒマスガ、今度

是デ以テ酒ノ自家用ヲ御禁止ニナルトノコトデスカサウデスカ

點ハドウ云フ御見込デスカ

○政府委員(林繁藏君) 酒ノ自家用ヲ認メテ吳レト云フ要望ハ實ハ朝鮮ニ於テモ從來非常ニ熾烈ナ聲ガアルノデゴザイマス、唯此自家用ヲ一方ニ於テ認メテ置キマスト云フコトニナリマス、自家用以外ノ酒ノ取締リト申シマスカ、其方ニ非常ナ惡イ影響ヲ與ヘマスルガ爲ニ、從來酒稅ニ對スル方針トシマシテ、自家用ハ漸次之ヲナクシテ行カウ、斯ウ云フ方針ヲ執ツテ參リマシタ、現在ニ於キマシテ先程申上ゲマサウナ事態ニマデ進ンデ參リマシタノデアリマス、唯先程申落シマシタノハ現在ト雖モ朝鮮ニ於キマシテハ各地ニ郷校ト申シマスモノガアリマシテ、此郷校ヲ御祭リシマス、春秋二季ニアルノデゴザイマスカ、是ニハドウ致シマシテモ店デ買ツテ參リマシタ酒デハ神ニ供ヘルノニイケナイヤウデアリマス、是ダケニハ特別ニ祭祀用ノ濁酒ヲ造ルコトヲ認メテ參ツテ居ル次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 私ノ質問ハ方針ヲ伺ツタノデナクテ御意見ヲ伺ツタノデスカ、自家用ナント云フモノハアツタ方ガ宜シイト思フノデスカ、ソレヂヤイカヌデセウカ、ソコヲ伺ヒタイ

○政府委員(林繁藏君) 是ハ朝鮮ダケノ方針ヲ申上ゲマスコトハ如何カト思ヒマスガ、實ハ内地モ朝鮮モ通ジテ酒稅ノ根本ノ方針ニ關スル問題デゴザイマシテ、根本ノ私ノ一個ノ意見ヲ今申上ゲルコトハ御許シヲ願ヒタイノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 ソレヂヤ何處ヘ伺ッタラ宜シイデセウ、何トカ御答ヲ……

○政府委員(林繁藏君) 實際ノ實情カラ申シマスレバ斯ウ云フモノハ造ラサシテヤリタイト考ヘマスガ、併シ稅ノ方面カラ申シマス、之ヲ認メルコトガ如何ニモ酒稅ノ收入ヲ段々ニ惡クスル、徵稅成績ヲ惡クスルヤウナ傾向モアリマスノデ、私共當面ノ關係者ト致シマシテハ出來得ルダケ是ハ矢張り現在ノヤウナ方針ヲ執ツテ參リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 私ハ朝鮮ト云フト内地程文化ガ進ンデ居ナイカラ、朝鮮ダケ特ニ大目ニ見テヤツタラト云フ意味デ御尋イタシマシタ、是ハ決メ方ニモ依リマス、朝鮮デ假ニ許ストシタラドレ位歳入ガ減ルノデアリマスカ

影響スルコトダト考ヘマスガ、チヨット今ドノ位ニ致シマシテドレ位減ルト云フ計數ヲ申上ゲ兼セマス

○子爵大河内輝耕君 ソレヂヤモウ一ツ外ノコトヲ伺ヒマスガ、所得稅ガ改正ニナツテ、此方ニ付テハ朝鮮ト内地ハ第三種ニ付テハ累進綜合課稅デアツテ累進ヲ認メテ居リマスガ、相續稅ノ方ハ別カッコニシテ認メテ居ラス、是モ均一ニヤツタ方ガ宜カラウト思ヒマス、ソレハドウ云フ譯デスカ

○政府委員(林繁藏君) 御尤ノ御尋デアリマスガ、御話ニモアリマシタ通り、所得稅ニ付テハ綜合課稅制ヲ執ツテ居ツテ、サウシテ相續稅ニ付テハ反對ノ簡別課稅制ヲ執ツテ居ルノデアリマスガ、現在ノ内地ニ於キマスル稅法ガ、サウ云フ風ナ根本方針デ現行法ガ出來テ居リマスル關係上、朝鮮ニ新シク所得稅及相續稅ヲ起シマスニ付キマシテ、内地ノ方針ニ順應スルト云フ意味ニ於キマシテ左様ナ結果ヲ來シタ譯デアリマス、根本的ニ考ヘマスレバ所得稅ノ方針ガ宜イト致シマスレバ相續稅ニ付キマシテモ將來サウ云フ風ナコトヲ考ヘルノガ宜イノヂヤナイカ、相當考ヘル餘地ガアリマスガ、現在ノ内地ノ稅制ノ立前ガサウ云フ風ニナツテ居リマスガ爲ニ、此立前ニ合セマスガ爲

○政府委員(林繁藏君) 假ニ今朝鮮デ自家用ヲ認メマシタト致シマシテドレ位造石數ガ減ルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ自家用ヲ認メマスル造石高ノ制限如何ニモ相當

○政府委員(石渡莊太郎君) マア人稅ト致シマシテハ所得稅ト相續稅ト今日ニ於キマシテハ先ツ此二ツダト思フノデアリマス、尤モ是ハ先ツ必ズシモ理論ノ問題デバカリデ

ニ朝鮮デモサウ云フ方針ヲ執ツタ次第デアリマス、尙ホ此點ニ付キマシテハ内地ノ方ノ關係モアリマスノデ、内地ノ政府委員カラ御答申シマス

○政府委員(石渡莊太郎君) 大河内サンノ仰ツンヤイマシタコト御尤デアリマシテ、何故相續稅ニ付テハ綜合課稅ヲナサナイノカ、斯ウ云フ御尋ダト思フノデアリマスガ、是ハ將來ノ日本ノ相續稅ガ不動産ニ關シマシテハサウ云フ方針ヲ執ツテ居ラナイノデゴザイマス、ソレデ只今朝鮮デ相續稅ヲ施行サレルニ際シマシテモ、矢張り此際ノ問題ト致シマシテハ、從來ノ方針ヲ其儘踏襲イタスコトニ致シテ置キマシテ、將來全般ノ稅制整理ノ場合ニ於キマシテハ、御說ノ點ハ十分一ツ考ヘテ見タイト存ジテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 一般ノ方針ト仰ツンヤイマスガ、相續稅デハサウ云フモノハナイダラウト思ヒマス、所得稅ノ方ハ綜合ニナツテ居ルノデスカ、後ハ唯相續稅ダケデスガ、一般ノ方針ト申シマス、何か外ニソシナ例ガアリマスカ

○政府委員(石渡莊太郎君) マア人稅ト致シマシテハ所得稅ト相續稅ト今日ニ於キマシテハ先ツ此二ツダト思フノデアリマス、尤モ是ハ先ツ必ズシモ理論ノ問題デバカリデ

○政府委員(林繁藏君) 御尤ノ御尋デアリマスガ、御話ニモアリマシタ通り、所得稅ニ付テハ綜合課稅制ヲ執ツテ居ツテ、サウシテ相續稅ニ付テハ反對ノ簡別課稅制ヲ執ツテ居ルノデアリマスガ、現在ノ内地ニ於キマスル稅法ガ、サウ云フ風ナ根本方針デ現行法ガ出來テ居リマスル關係上、朝鮮ニ新シク所得稅及相續稅ヲ起シマスニ付キマシテ、内地ノ方針ニ順應スルト云フ意味ニ於キマシテ左様ナ結果ヲ來シタ譯デアリマス、根本的ニ考ヘマスレバ所得稅ノ方針ガ宜イト致シマスレバ相續稅ニ付キマシテモ將來サウ云フ風ナコトヲ考ヘルノガ宜イノヂヤナイカ、相當考ヘル餘地ガアリマスガ、現在ノ内地ノ稅制ノ立前ガサウ云フ風ニナツテ居リマスガ爲ニ、此立前ニ合セマスガ爲

○政府委員(石渡莊太郎君) マア人稅ト致シマシテハ所得稅ト相續稅ト今日ニ於キマシテハ先ツ此二ツダト思フノデアリマス、尤モ是ハ先ツ必ズシモ理論ノ問題デバカリデ

○政府委員(林繁藏君) 假ニ今朝鮮デ自家用ヲ認メマシタト致シマシテドレ位造石數ガ減ルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ自家用ヲ認メマスル造石高ノ制限如何ニモ相當

○政府委員(石渡莊太郎君) マア人稅ト致シマシテハ所得稅ト相續稅ト今日ニ於キマシテハ先ツ此二ツダト思フノデアリマス、尤モ是ハ先ツ必ズシモ理論ノ問題デバカリデ

○政府委員(林繁藏君) 假ニ今朝鮮デ自家用ヲ認メマシタト致シマシテドレ位造石數ガ減ルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ自家用ヲ認メマスル造石高ノ制限如何ニモ相當



モアリマセズ、大正九年以前ニ於キマシテハ日本ノ所得税モ世界各國……至ル所カラ生ズル處ノ所得ヲ綜合イタスト云フ方針ニハ致シテ居ラナカッタノデアリマシテ、實ハサウ云フ方針ヲ執ルコトハ又一面ニ於キマシテ二重課税ノ問題モ起キマスノデ各國ガサウ云フ方針ヲ執リマシタ結果又其處ニ色ナ障礙ガ生ジテ居ル點モゴザイマスガ、マア理窟トシテハ其ノ方ガ或ハ宜イカトモ思ヒマス、但シ相續税ト致シマシテ日本デ數十年來ヤツテ來テ居ル方針ハ只今、不動産ニ付キマシテハ内地ノ方ダケヲ綜合イタスト云フコトニナツテ來テ居ルノデゴザイマスカラ、今日ノ方針ヲ變更イタスノモ如何カト存ジマシテ、其儘ニ致シテ置キマシタ次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 法文ノ立テ方デ若シ相續税ヲ綜合課税ニスルト云フヤウニ綜合シテ決メルト云フヤウニスルノニハ第八條ヲ削リデモスレバ宜シイガ、ドウ云フコトニナリマスカ、ドウ云フ風ニ法文ヲ修正シタラ宜シイデセウカ

○政府委員(石渡莊太郎君) 八條ヲ御削リ下サツタンデハ此條文ヲ御削リ下サツタ處デ此條文ハ所得税ノ二重課税ヲ防ギマス問題デアリマシテ、若シ日本ノ相續税法ヲ

綜合課税ニ致シマスニハ相續税法自體ヲ修正イタシマセスケレバ綜合課税全部ノ綜合課税全部ノ綜合課税ニ致スコトハムヅカシイト思ッテ居リマス、第八條ノ法文ハ相續税法施行地カラ朝鮮ニ引起シマシタ場合ニ於キマシテ相續開始ノ一年以内ニ引越シマシタ分ニ付キマシテハ將來此方ニ於テ課税致サナイデ朝鮮ニ於テ課税イタスト云フダケノ規定デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 此處デソレハ別ニ新タニ一條ヲ設ケタラソレハ出來ヤウカト思ヒマスガ、併シ是ハ御研究ヲ願ッテ置キマシテ、大變話ガ細カイト思ヒマスカラ其質問ハ是デ止メテ置キマス、サウシテ此點ハ尙ホ政府ノ御研究ヲ願ヒマシテ、ソレカラ朝鮮ノ税制整理ニ付キマシテ此處ニ參考書ヲ戴イテ居リマスガ、ドノ位増税ニナルノデゴザイマセウカ、此參考書ニ付テ極ク簡單デ宜シイケレドモ

○政府委員(林繁藏君) 是ハ朝鮮税制整理計畫綱要ト云フノ御手許ニ差上げテアリマスガ、其綱要ノ十頁カラ十一頁ノ方ニ大體税關係ノ收入見込ヲ掲ゲテ居リマス、初年度ニ於キマシテ歳入ノ増加額ガ合計三百五十一萬圓、是ハ各税純收入増減總表ト云フ一ツノ表ニ掲ゲテアル合計ノ欄ノ金額デ

アリマス、是ハ九年度ノ金額デアリマス、ソレカラソレガ平年ニナリマス、其上ニ七百四十四萬八千圓、一番上ノ欄デゴザイマス、是ハドウシテコンナニナルカト言ヒマス、九年度ニ於テハ所得税ハ豫定ノ半額ヲ徵收スルト云フコトヲ計畫シテ居ル、十年度以降初メテ現在考ヘテ居リマスルダケノ税額ヲ徵收イタシタイト思ヒマス、明年度ダケデハ約半額ノ税額ニナツテ居リマスノガ主ナ原因デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君 七百四十四萬八千圓、是ガ増額ニナツテ來マスガ、尙ホ輕減サレルモノモ大分アルヤウデアリマスガ、此今ノ表ノ第二ノ方デス、剩餘額總表トナツテ、最後ノ所ニ百九十七萬圓ト云フモノガ出テ居リマスガ、増加、輕減差引イタ純粹ノモノハ此百九十七萬圓デスカ

○政府委員(林繁藏君) 此第二ニ舉ゲマシタノガ、今御言葉ニアリマシタ通りノ、之ニ關聯イタシマシテ、增收ヲ計リマスト同時ニ、一面ニ於キマシテ負擔ノ輕減ヲ計ル計畫ヲ持ッテ居リマスノデ、ソレヲ差引キマス、併シ尙ホ新税ノ徵收費、其他ノ諸經費ヲ差引キマシタ剩餘額ノ調べニ致シテ居リマスノデ、今御讀上げニナリマシタ差引剩餘額ノ、初年度、五十一萬三千圓ト云フノ

ガ剩餘デアリマシテ、平年度ニナリマス、百九十七萬五千圓ニナル豫定デゴザイマス

○藤原銀次郎君 サウスルト其朝鮮ノ國民ノ負擔スル増額ハ幾ラニナリマスカ、七百四十四萬八千圓デゴザイマスカ

○政府委員(林繁藏君) 左様デゴザイマス、今度ノ税制改正ニ伴ヒマス増ノ方ハサウ云フコトニナリマスガ……

○藤原銀次郎君 増税ノ金額デス

○政府委員(林繁藏君) 増税ノ金額ハ私ハ先程申上ゲマセデシタガ、酒ノ増税ヲ致シマス同時ニ、他ノ一面ニ於キマシテハ、負擔ノ過重ニナリマスノヲ緩和イタス意味ニ於キマシテ、地稅ノ輕減、ソレカラ教育費ノ負擔ノ輕減、此二ツノ費目ニ對シマシテ負擔ノ輕減ヲ致シマスカラ、實際ノ箇々ノ負擔ガ如何ニナリマスカト云フコトハ、是ハ今ノトコロ見當ガ付キマセヌガ、結局ニ於テ差引イテ増シマシタ、明年度ガ五十一萬圓、平年度ニ於テ百九十七萬圓ト云フ剩餘金ダケハ、結局負擔ヲ増スト云フ結果ニナルト考ヘマス

○藤原銀次郎君 七百四十四萬八千圓ノ中カラ是ダケ國民ガ増税ヲ負擔シテ、サウシテ一方デ地稅ガドノ位、教育費デドノ位負擔ノ輕減ガアルト云フ數字ハ御分リニナツ

テ居リマセカ

○政府委員(林繁藏君) 地税ノ引下ハ初年度ニ於テハ先程申上ゲマシタヤウニ、増税ノ方ノ金額ガ半分ニナル豫定デアリマスカラ、此方モ豫定ノ半額ノ九十四萬七千圓……

○藤原銀次郎君 平年度ハ……

○政府委員(林繁藏君) 平年度ハ其倍額ノ百八十七萬圓、ソレカラ教育費ノ負擔ハ同様ニ是ガ平年度デ三百三萬圓アルモノト思ヒマス

○藤原銀次郎君 サウスルト七百四十四萬圓増税シテ、四百九十萬圓、約五十萬圓ノ減税ガアリマスカラ、結局二百五十萬圓ノ増税ニナル、税制改正ノ結果二百五十萬圓「ネット」ノ増税ヲ生ズルト解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(林繁藏君) 左様デゴザイマス、今申上ゲマシタ他ニ、新税ヲ起シマスノニ付キマシテ、徵稅費ガ少シ要リマスノデ、政府ノ「ネット」トシテハ先程申シマシタヤウニ思ヒマスカ、國民ノ負擔ヲ増スノハ、金額ハソレダケデゴザイマス

○藤原銀次郎君 二百五十萬圓ノ増税ヲ國民ニ負擔サスト云フデアリマスカ、朝鮮ノ方ノ國民ニサウ云フ餘裕ガ……今日デモ

相當租税ニ苦シンデ居ルヤウニ私共承ッテ居リマスカ、サウ云フ増税ヲ負擔サスダケノ餘裕ガアルト云フ當局ノ御見込デゴザイマスカ、或ハ少シハ無理ダラウケレドモ、何カ經費ガ入用デアルカラ、是ダケノ増税ヲスルノダト云フ御趣意デアルカ、又ハ増税ヲスルノガ目的デナクシテ、税法ノ整理ヲシタイ、其結果斯ウ云フ増税ガ來ルト云フヤウナ趣旨デアリマスカ、其邊ヲ一ツ……

○政府委員(林繁藏君) 御尤ノ御尋デアリマス、今回計畫イタシマシタ朝鮮ノ税制改正ノ根本ノ方針ハ、負擔ノ公平ヲ圖ルト云フコトニ主眼ヲ置イテ居リマシテ、増收ヲ圖ルト云フコトハ殆ド從タル仕事ノヤウニ致シテ居リマス、ト申シマスノハ、負擔ノ公平ヲ圖ルト云フコトノ爲ニ税制改正ヲ致シタノデアリマスカ、其費目ノ中ニ酒稅ダケガ稍、其目的ト違ッテ居リマスノデ、是ハ麥酒及ビ朝鮮デ使ヒマス清酒見タイナ藥酒デアリマスカ、麥酒及藥酒ニ於キマシテ、相當稅制ノ改正ヲシナケレバナラヌ事情ニ立至ッテ居リマシタノデ、他ノ稅ノ改正ヲ致シマス機會ニ於キマシテ、此配稅モ改正ヲ致スコトニ計畫イタシマシタ、其爲ニ麥酒及藥酒ノ稅率ヲ引上ゲマシタ爲ニ、其結果トシ

テ釣合上他ノ一般ノ酒稅率モ多少引上ゲナケレバナラヌヤウナ事情ニナッテ引上ゲマシタノデ、此酒稅ダケガ大部分ノモノハ稅率引上ニ依ル増收ト云フコトニナリ、其他ノ稅ニ付テハ、全ク負擔ノ輕減ヲ圖ルト云フコトト、一ツハ現在ノ租稅ノ體系ガドウモ或一方ニ偏シテ、國民全般ニ普遍的ニ負擔ヲサセルト云フ主義ガ十分ニ通ッテ居ラヌヤウニ考ヘマシタノデ、長イ間朝鮮ノ稅制ヲ如何ニスベキカト云フコトヲ研究ヲ致シテ居リマシタ結果ニ基キマシテ、今回之ヲ實行ニ移シタヤウナ次第デアリマス、尙ホ朝鮮ノ現在ノ民衆ノ經濟狀態カラ鑑ミテ、果シテ是ダケノ増稅ヲ負擔スルカガアルカドウカ、斯ウ云フ御言葉ニ對シマシテハ、是ハ色ミノ見方ガアルト考ヘマス、御承知ノ通り朝鮮ニ於キマシテハ、從來租稅ノ中心ニナッテ居リマスモノハ地稅デアリマシテ、他ノ所得ト云フモノガ極ク僅少デアリマシタ時代ニ、朝鮮ノ稅制ト云フモノガ出來マシタノデ、地稅ヲ中心ニシ

テ、其他ノモノハ殆ド之ヲ補フヤウナ稅制ニナッテ居ル、所ガ其後色ミノ皆様ノ御力添ニ依リマシテ、朝鮮ノ經濟モ段々發達シテ、社會狀態ガ變ッテ參ッテ、現在デ考ヘテ見ルト、土地所得ノミニ是ダケノ重イ負擔

ヲサスト云フコトハ、全般ヨリ見テ權衡ヲ得ナイト云フコトヲ考ヘマシテ、其他ノ營業所得ナリ、勤勞所得ニモ應分ノ負擔ヲシテ戴イテ、土地所得ノ方ノ負擔ヲ輕メルト云フコトニナルノガ勿論必要ダ、殊ニ朝鮮ニ於キマシテハ、財政狀態ハ御承知ノヤウニ非常ナ窮乏ヲ告ゲテ居リマスニ拘ラズ、反面ニ於キマシテハ、新規ニ施設ヲシナケレバナラヌ事項ガ年々相當多數アリマスカレドモ、財政狀態ニ制セラレマシテ、從來思フヤウニナカク、施設モ行カナイト云フヤウナ事情ニアリマスノデ、出來得マシレバ稅ノ收入ノ屈伸力ノアルヤウナ建前ニ致シテ置キマシテ、多少トモ財政上ノ窮乏ヲ補ヒタイト云フ考ヲ以チマシテ、今回ノ稅制ノ改正ノ根本ト致シマシテハ、所得稅ヲ中心トスル建前ヲ採ッテ次第デアリマス、勿論先程申上ゲマシタ通りニ、酒稅ニ付キマシテハ多少一般的ノ増率ト云フコトニナッテ居リマスノデ、是ハ收入増加ト云フコトニ相成ルノデアリマスカ、是ハ實際カラ申シマス、酒ノ消費ノ如何ニ依ルコトデアリマスカ、豫想ハ致シテ居リマスカ、果シテドウデアアルカト云フコトニ付キマシテハハッキリ申上ゲラレマセヌガ、最近ノ情勢ニ依リマスト、朝鮮ニ

見ルト、土地所得ノミニ是ダケノ重イ負擔

於キマシテモ、酒ノ消費ガ段々減ルト云フヨリモ寧ロ増シテ行クト云フヤウナ情勢ニナツテ居リマスガ、茲一二年ノ間ニ租稅ガ其爲ニ著シク是ガ減少スルト云フコトハアルマイト考ヘテ居リマス

○小林嘉平治君 此地稅ノ減ルコトハ分リマシタノデスガ、現在ノ地稅ノ總額ハ今ドノ位ニナツテ居リマスカ

○政府委員(林繁藏君) 約千五百萬圓ト記憶イタシテ居リマスガ、參考表ノ三頁ノ所ニ最近五箇年ノ國稅收入額表ガアリマスガ、昭和七年度ニ於キマシテ千五百四十二萬二千圓、斯様ニナツテ居リマス

○小林嘉平治君 地租ノ本稅ニ對シテハ是デ能ク分リマシタガ、矢張り内地同様之ニ對スル地稅ニ於ケル附加稅ハドンナコトニナツテ居リマスカ、ソレカラ又此附加稅ニ對シテハ相當稅率方決ツテ居ルデセウガ、本稅ガ減ツタニ拘ラズ其稅率ハ御變ヘニナラスノデアリマスカ、ドンナコトニナツテ居リマスカ

○政府委員(林繁藏君) 現在ノ附加稅ノ率ハ府ニ於キマシテハ、地方稅ト府ノ稅トヲ加ヘマシテ百分ノ百三十、ソレカラ面ノ方ニ於キマシテハ地方稅及面稅ヲ加ヘマシテ百分ノ百十六、但シ朝鮮ノ咸鏡南北道等ノ

北ノ方ノ道ニ於キマシテハ、多少南鮮方面ト事情ヲ異ニ致シテ居リマスノデ、少シ之ヲ低メテ居リマシテ、アノ方面デハ府ガ百分ノ百二十、ソレカラ其他ガ百六ト云フコトニナツテ居リマス

○小林嘉平治君 本稅ハ減ツタノデアリマスガ、地方ノ財源ノ此方ノ率ハ御變ヘニナリマセヌデスカ

○政府委員(林繁藏君) 本稅ノ減リマシタガ爲ニ地方ノ面及地方廳ノ附加稅收入ガ減リマスノデ、ソレガ現在程度ノ收入ヲ得マシヤウニ此率ハ變ヘタイト思ツテ居リマス

○小林嘉平治君 只今質問シタコトハソレデ能ク分リマシタガ、是ハ矢張り内地ト聯關スル問題デアリマスルガ、此配當金ニ對スル所得ノ賦課ニ付キマシテ、御承知ノ通り是ハ源泉課稅ガ綜合課稅ニナツタ際ニ、配當金ノ六割ニ對シテ課稅スルト、斯ウ云フコトニナツタノデアリマス、是ハ相當私ハ理由ノアルコトト承知ヲ致シテ居リマス、其當時自分モソレニ關係シテ相當主張ヲ爲シ

タコトモ記憶シテ居リマスガ、併シ此頃此點ニ觸レテ衆議院デモ相當論議ヲナス人ガアリマシテ、配當金全部ニ對シテ課稅スル方ガ宜イデハナイカト云フヤウナ意見ヲ持テ居ル人ガアリマス、政府當局ハ此點ニ付

テハドンナ御考ヲ持ッテイラシヤルノデアリマスカ、チヨット承ッテ置キタイト思ヒマス、是ハ内地ノ政府委員カラ伺ヒマス

○政府委員(石渡莊太郎君) 御承知ノ通り大正九年ニ配當金綜合課稅ヲ政府ノ提案イタシマシタ際ニハ、配當總額、全部ニ對シマシテ課稅ヲ致ス案デゴザイマシタガ、ソレニ對シマシテ其後衆議院、貴族院ニ於キマシテ修正サレマシテ、六割ニ付テ課稅ヲ

スル、サウシテ後ノ稅額ノ少クナル所ハ配當ニ對スル源泉課稅ヲ行フト、斯ウ云フコトニナツテ居ッタノデゴザイマスガ、此配當課稅ト云フモノハ御承知ノ通り大正十五年ニ止メテシマヒマシテ、會社ノ所得一切ニ對シテ課稅ヲ致スト云フコトニ致シマシ

タ、配當ヲ六掛ニ致シテ置キマスル一ツノ理由ト致シマシテハ、會社ノ利益カラ配當ヲ受ケマスノニ課稅ヲスルト云フ、其際ノ負擔ノ急激ナル變化ヲ防グト云フ理由モ一ツノ趣意デアッタト思ヒマス、又債務ヲ負テ配當ヲ持ッテ居ル者ガ其債務ノ利子ヲ引カレズニ配當金額ニ付テ課稅ヲ受ケルト云フコトハ酷過ギル、是ハ所得ト云フ意味ヲ離レルノヂヤナイカト云フヤウナ意味カラ致シマシテ此六掛ニ相成ツテ居ルモノト思ヒマス、從ヒマシテ將來是等ノ點ニ關

シマシテ果シテ債務ノ利子ヲ控除シテ配當ヲ見得ルヤ否ヤ、又既ニ配當ノ綜合課稅ノ急激ナル變化ト云フコトガモウ十箇年以上經過シテ居ルノデ、或ハ此四割引ヲ更ニ其割引率ヲ減ラシテモ宜イヂヤナイカ、債務ノ控除ヲ一人々々ニ計算スルコトハ實際ニ不可能ナ場合ニ於テハ、四割引ヲ場合ニ依ッテハ少クヤッタラ宜イヂヤナイカト云フコトモ考ヘラレラウラウト思フノデゴザイマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ從來モ色々論議ガアリマシテ、色々研究ハ致シタノデゴザイマスガ、格別名案モアリマセヌノデ、今日ノヤウニナツテ居リマスガ將來此配當課稅ノ問題ハ如何ニシテ行クカト云フコトハ一ツノ矢張り大キナ重要ナル研究題目デハナカラウカト斯ウ信ジテ居リマス

○藤原銀次郎君 朝鮮總督府ノ政府委員ニ伺ヒタイトデスガ、今此材料ヲ頂戴イタシマシタ「朝鮮稅制整理計畫綱要」ノ一番仕舞ノ三頁ノ表ノ所デ、昭和七年度ノ國稅ガ四千百萬圓、其中カラシテ地租ガ千五百萬圓、關稅ガ約八百萬圓……七百九十六萬圓、之ヲ引キマス、其外ノ稅ハ所得稅、營業稅、資本金利子稅ト色々アリマスガ、結局千八百萬圓ニナツテシマフ、全體ノ收入ノ中カラ地租ト關稅收入ヲ引キマス、殘ルモ

ノハ、名前ハ澤山アリマスケレドモ、實際ハ是デ拜見スルト千八百萬圓ニナッテシマフ、サウスルト千八百萬圓ノ租稅ヲ今度二百五十萬圓増稅ヲナサルト斯ウ云フ譯デスカ、地租ガ減ルノデスカラ……全體ノ増稅ハ七百四十四萬圓デアリマスケレドモ、地租ト教育費デ約五百萬圓前後ノ減稅ガ實行サレルノダ、デスカラ、朝鮮國民ノ負擔スル所ノ金額ハ約二百五十萬圓、是ハ小サイ所ハ違ヒマスガ、私ハ大摺ミニ申スノデスガ、サウスルト一割四分ノ増稅ニナッテ居リマス、先刻御説明ノ稅制ノ公平ナ負擔ヲヤルト云フヤウナ御趣意カラトスレバ、少シ此増稅ノ額ガ多イノデヤアリマセヌカ、僅カ二百五十萬圓ト云フ金額ハ少イ、大シタ數字ヂヤナイト思ッテ稅ヲ斯ウヤッテ見マスト、朝鮮國民ガ矢張りマダ非常ニ富ノ程度ガ低イノデセウ、地租ト關稅收入ヲ引クト、全體ノ國稅ガ千八百萬圓シカナイ、其國稅千八百萬圓シカ負擔シテ居ナイ國民ニ對シテ丁度約一人前當リデ一圓ノ負擔ヲシテ居ル譯デアリマス、二千萬人トシテ、其モノニ對シテ十四錢ノ増稅ヲシヤウト斯ウ云フノデスカラ、稅ノ負擔ノ公平ト云フ御趣意カラ割出シタノダト云フト、少シ多クナイカト思ヒマスガ如何デスカ

○政府委員(林繁藏君) 今ノ御話ハ御尤ト考ヘマス、先程御答申上ゲマシタ通りニ平年度ニ於キマシテ二百萬圓ノ負擔ノ増ニナリマス、其内譯ノ大部分ヲ占メテ居リマスノハ酒デアリマシテ、二百萬圓バカリノ負擔ニナリマス、其中百三十萬圓ガ酒ノ稅デアリマス、是ガ一番ノ問題カト思ヒマス、後ノ七十萬圓ト申シマスノハ相續稅ガ豫定イタシテ居リマスモノガ、平年度ニ於キマシテ約六十萬圓、清涼飲料稅ガ十萬圓ソコソコデアリマス、相續稅ニ付キマシテハ現在何等負擔ハ致シテ居リマセヌケレドモ、相續財產ト云フモノガアルノデアリマスカラ、ソレニ對シマシテ應分ノ負擔ヲスルト云フコトハ是ハ已ムヲ得ナイカト考ヘマス、比較的ニ問題ニナリマスノハ酒ノ百三十萬圓増收、斯ウ云フコトニ相成ルノデアリマス、從テ酒ノ稅ガ今トノ位アルカト申シマスト昭和七年度ニ於キマシテハ千百四十萬圓位ニナッテ居リマスノデ、チヨット一割以上ノ増稅ニ相成リマス、之ガ如何ニ一般民衆ノ負擔ノ上ニ響クカト云フコトニ付キマシテハ慎重考慮ヲ要スルモノガアルト考ヘテ居ル次第デゴサイマスケレドモ、先程申上ゲマシタ通りニ今回ノ酒ノ稅率ヲ改正イタシマシタ主ナル理由ハ、御承知

ノ朝鮮ニ「ビール」工場ガ今回出來マシテ、從來「ビール」ハ全部内地カラノ輸入品デアリマシタ、普通「ビール」稅ト、其外ニ移入ヲ致シマス場合ニ移入稅ヲ課ケテ居リマシタ、其移入稅ト酒稅ノ兩方ノ稅ヲ負擔シテ居リマシタ、是ハ朝鮮一般ノ人ガ承知ヲ致シテ居ッタノデアリマスガ、今回朝鮮ニ工場ガ出來ルト云フコトニ相成リマスルト、移入稅ダケハ課カラヌ結果ニ相成リマス、サウナリマスト朝鮮出來ノ「ビール」ニ付テ申上ゲマスト、從來ヨリモ實ハ稅ノ課カリ方ガ少イ、詰リ移入稅ノ課カラヌ「ビール」ガ朝鮮ニ於テ供給サレルト云フコトハ如何カト考ヘマシタノデ、其一部分ハ引上ゲラスルトコトハ仕方ガナイ、斯ウ云フノ「ビール」稅ノ引上ゲヤリマシタノト、モウ一ツハ朝鮮ノ藥酒ト申シマスノハ實ハ朝鮮獨得ナ極ク幼稚ナ方法ヂヤッテ居リマシタ、味ハ非常ニ好イノデスガ、製法ハ專門家ガ御覽ニナレバドウカト思ハレルヤウナ幼稚ナ方法ヂヤッテ居ッタノデアリマシタ、段々改良ヲ加ヘマシタ結果、最近ノ製品ハ殆ド日本酒ト餘リ變ラナイヤウナ良イモノガ出來ルヤウニナリ、而カモ日本酒トノ稅率ノ開キガ大變ニアリマスルノデ、段段之ガ日本ノ移入酒ヲ侵シハシナイカト云

フヤウナ懸念ガアリ、多少トモ稅率ヲ引上ゲナケレバヤラヌト云フヤウナ考ガ從來アリマシタノデ、併セテ此二ツノ問題ヲ解決シ、同時ニソレヤルトスレバ稅ヲ其儘ニ置イテモ他ノ鈞合上權衡ノ問題ガアリマスノデ、極ク輕微ナ一割若クハ一割以内ノ稅ノ引上ヲ今回計畫イタシタノデアリマス、是カラ生ジテ參リマス財源ハ先程申上ゲマシタヤウニ、一般財源ノ不足ニ充テルト云フ計畫デアリマス、尙ホ今回計畫イタシテ居リマセヌ稅モアリ、マダ整理ヲシナケレバナラヌ稅ガアルノデアリマスケレドモ、財源不足ノ爲ニ、昨年度ニ於キマシテハ増稅ノ殆ド大部分ヲ負擔ノ輕減ニ充テマスルノデ、餘力ガアリマセヌカラ此計畫ノ中ニハ入レテ居リマセヌガ、將來更ニソレ等ノ點モ考慮ニ加ヘテ實現ヲ圖リタイト思ッテ居ル次第デアリマス

○委員長(侯爵細川護立君) 大分時間モ經チマシタノデ、今日ハ此程度ニ止メテ、尙ホ全部質問未了ノ儘デ再開イタシマスカラ、何卒其點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレデハ今日ハ散會イタシマス

午後四時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 侯爵細川 護立君

副委員長 子爵大河內輝耕君

委員

伯爵兒玉 秀雄君

男爵長 基連君

加藤政之助君

金子元三郎君

藤原銀次郎君

小林嘉平治君

委員外議員

男爵福原 俊丸君

政府委員

大藏省理財局長 津島 壽一君

大藏省銀行局長 大久保偵次君

大藏書記官 石渡莊太郎君

預金部長 川越 丈雄君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

説明員

大藏書記官 西村淳一郎君

昭和九年三月二十三日印刷

昭和九年三月二十四日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局